

プロジェクト名	概要	年 度	調 査 団				専 門 家		機 材 供 与		経費総額 (千円)	
			調査の種類	調査期間	人数	経 費 (千円)	人 数		経 費 (千円)	主要機材名		経 費 (千円)
							継続	新規				
	<p>されている。昭和45年5月には本地区へのADBからの融資が決定され、45年度早々に着工される予定であったところ、着工が昭和46年10月と予想されるに至ったため、着工予定時期の遅延に伴う今後の工程調整をラオス政府関係者と行い、早期に専門家と資機材の効用が発揮されるよう今後の処理方法を検討する必要があった。</p> <p>2. スリ・ランカ・デワフワ村落開発協力は昭和45年10月、日本、スリ・ランカ両国政府間で締結された協定に基づいて実施されている。本計画は800エーカーの農業の基盤整備を基本とした村落の総合開発を目的としたものである。しかし、昭和45年5月のセイロン政府の政変によって必ずしも当初計画通り推進されておらず、今後の村落開発計画の実施方法など、両国政府関係者によって検討する必要があった。</p>											

区分不能
(アジア)

区分不能（アジア）

プロジェクト名	概要	年 度	調査団				専門家		機材供与		経費総額 (千円)	
			調査の種類	調査期間	人数	経費 (千円)	人数		経費 (千円)	主要機材名		経費 (千円)
							継続	新規				
インドネシア、ラオス、 フィリピン、タイ、東 南アジアかんがい計画 基準作成調査	近年の農業開発事業の質、量の増大に伴い、事業の円滑なる実施のうえから技術の画一化、基準化が強く要望されていることにかんがみ、東南アジアにおいて実施される農業開発計画のうち、かんがい排水技術に焦点をあて、 1. フィリピン、タイ、ラオス、インドネシア各国の関係機関 2. 上記各国に派遣されているわが国のかんがい専門家 3. FAO、ADB等国際機関からの調査の結果、(イ)聞きとり調査では、かんがい計画作成に必要な地図の所在、水文資料の内容、計画作成の手順等、調査表を準備し記入整理した。(ロ)資料収集では、各国から、かんがい計画樹立に係る資料を収集し、リストを作成した。	48	基礎調査		8	8,159					8,159	
インド、ネパール農業 普及巡回指導	インド・ダンダカラニア農業開発協力プロジェクト及びネパール農業開発プロジェクトに対する指導。	49	巡回指導	50. 3. 17～ 50. 4. 6	4	2,680						} 2,869
		"				189						
ラオス、マレーシア農 業機械巡回指導	マレーシア農業機械化訓練センター協力及びラオス農業開発協力についての指導。	49	巡回指導	50. 3. 17～ 50. 4. 2	5	2,743						} 2,817
		"				74						

プロジェクト名	概要	年 度	調 査 団				専 門 家		機 材 供 与		経費総額 (千円)	
			調査の種類	調査期間	人数	経 費 (千円)	人 数		経 費 (千円)	主要機材名		経 費 (千円)
							継続	新規				
インドネシア、タイ、 東南アジア地域農業協 力プロジェクトファイ ンディング調査	インドネシアにおける今後の農業技術 協力プロジェクトを発掘するため、イン ドネシア側政府関係者と意見交換すると ともに、とくに、スマトラ島ランボン州 およびスラウェシ州の現地踏査を行うこ とを目的として本調査を実施した。 なお、当初は、タイも同様の調査を実 施することとしていたが、諸般の事情に よりタイは3日間バンコックでの意見交 換にとどまった。	49	事前調査	49. 12. 8~ 49. 12. 27	5	3,317					} 3,395	
		"				◎ 78						
インドネシア、タイ (西ドイツ、デンマー ク) 農業開発協力実態 調査	わが国の開発途上国に対する農業技術 協力事業の円滑、かつ効果的な実施に資 するため、先進諸国による農業技術協 力の実態を本国政府関係機関および現地 プロジェクトについて調査した。本調査 は西ドイツ、デンマークの両国を対象に 調査を行ったが、西ドイツでは経済協力 省、ドイツ技術援助会社(GTZ)、ド イツ国際開発財団(DSE)の3機関、デ ンマークでは、外務省国際開発庁をそれ ぞれ訪問、意見交換を行った。また、現地 プロジェクトについては、両国がタイ及 びインドネシアにおいて実施中の農林業 プロジェクト3カ所を訪問、調査した。	49	基礎調査	50. 3. 10~ 50. 4. 10	5	5,905					} 6,121	
		"				◎ 216						

区分不能(アジア)

区分不能
(アジア)

プロジェクト名	概要	年 度	調査団				専門家		機材供与		経費総額 (千円)	
			調査の種類	調査期間	人数	経費 (千円)	人数		経費 (千円)	主要機材名		経費 (千円)
							継続	新規				
インドネシア、フィリ ピン、タイ専門家現地 研修機関開拓調査	開発途上国等に対するわが国の農林業 開発技術協力事業を拡充強化するため は、当該事業に従事する専門家の養成確 保が不可欠であり、特に協力事業を実施 する現地において農業および社会経済的 背景を把握しておくことが重要である。 このため、派遣専門家を事前に海外で研 修を行うに際し、これの受入れの可能性 と条件を検討することを目的として本調 査は実施された。	49	基礎調査	49.12.8~ 49.12.23	3	1,886					1,886	
パキスタン、マレイシ ア、インド、スリ・ラ ンカ農業水利計画基準 作成調査 調査期間： ㊦ 49.8.18~49.9.11 (パキスタン、マレイ シア班) ㊧ 49.8.18~49.9.15 (インド、スリ・ラン カ班)	東南アジア地域を中心として実施して きた農業協力事業が他地域へ拡大し、か つ内容が多様化している事態に対処し て、事業の実施に当たって実施基準の画 一化、現地技術者の系統的な研修のため の教材の必要が強く要望されるに至って いる。 このような事情のもとで、開発途上国 の農業開発に適用性が広く、必要性も大 きいかんがい排水事業に焦点をあて、 事業計画作成上の規格化をすすめるため に、各国の計画基準、国際機関の融資基 準、マニュアル等の調査検討、現地にお ける諸施設の実態調査、データの収集を	49	基礎調査	49.8.18~ 49.9.15	8	9,247					9,247	
		50				750					750	

プロジェクト名	概要	年 度	調査団				専門家		機材供与		経費総額 (千円)	
			調査の種類	調査期間	人数	経費 (千円)	人数		経費 (千円)	主要機材名		経費 (千円)
							継続	新規				
	行うため、本調査が実施された。											
インドネシア、マレーシア、フィリピン、インド、タイ開発途上国農業機械化計画基準作成調査	主として、アジアの水稲作地帯を中心に農業機械化に関する技術的、経済的問題を明らかにし、機械化作業体系、技術体系等のはか、当事業団の農業協力事業にかかる機材供与の改善方策についても検討し、これらを農業機械化計画基準としてとりまとめ、派遣専門家及び調査団に提供し、農業協力事業の効果的実施に資するものである。	50	基礎調査	50.10.27～ 50.11.17	10	16,619					16,619	
インドネシア、ネパール農業土木巡回指導	ネパール・ジャナカプール農業開発およびインドネシア・ランボン農業開発の2プロジェクトについての次の事項についての指導。 (1) ネパール・ジャナカプール農業開発協定にいう小計画の一つである「420haの水田における井戸かんがい方式の導入の形をとる農業インフラストラクチャーの改良と末端水管理作業の改良を含む農業技術の指導」について計画8本中3本の井戸を掘削したが、井戸の自噴水量が予想の2分の1程度であるので、この対策について検討する。 (2) インドネシア・ランボン農業開発	50	巡回指導	50.9.1～ 50.9.21	4	3,331					3,331	

区分不能（アジア）

区分不能（アジア）

プロジェクト名	概要	年 度	調査団				専門家		機材供与		経費総額 (千円)	
			調査の種類	調査期間	人数	経費 (千円)	人数		経費 (千円)	主要機材名		経費 (千円)
							継続	新規				
	稲作振興計画の核としてランボン州のトトカトン地域に 100haの大規模デモンストレーションファームを建設中であるが、石油危機等を契機に諸資材の高騰があり、わが国が設計した事業費を大巾に上回る見込みであるため、現地に適応した圃場整備事業について再検討をする。											
インド、ネパール、フィリピン農業栽培巡回指導	農業協力プロジェクトのうち稲作栽培の分野を含む特定のプロジェクトにつき、栽培分野に関する専門家チームを派遣し、同分野に対する指導・助言を行い、対象地域農家に対する近代的稲作技術の普及定着に寄与せしめる。	50	巡回指導	50. 7. 10～ 50. 7. 30	4	3,155					3,155	
バングラデシュ、タイ農業協力プロジェクト施設整備巡回指導	バングラデシュ園芸研究、バングラデシュ中央農業普及開発研究計画（CERDI）およびタイかんがい農業開発にかかる施設整備計画について調査助言を行うとともに、それぞれのプロジェクトに関連する無償供与の対象として適切と考えられる案件のとりまとめを行う。	51	巡回指導	51. 12. 2～ 51. 12. 22	4	2,762					2,762	
インドネシア、ネパール農業協力プロジェクト施設整備巡回指導	ネパール・ジャナカプール地区農業開発、インドネシア・ランボン農業開発ならびにインドネシア農業研究協力の3ブ	51	巡回指導	51. 9. 18～ 51. 10. 8	5	4,412					4,412	

プロジェクト名	概要	年 度	調 査 団				専 門 家		機 材 供 与		経費総額 (千円)	
			調査の種類	調査期間	人数	経費 (千円)	人 数		経費 (千円)	主要機材名		経費 (千円)
							継続	新規				
	プロジェクトにかかる施設整備計画についての調査、助言を行い、とりまとめをするものである。											
インドネシア、韓国研究協力分野巡回指導	<p>インドネシア、農業研究協力、および韓国農業研究協力の2プロジェクトを対象に次の作業を行った。</p> <p>1. プロジェクトの当面する技術的、運営的問題のチェックおよび解決へのアドバイス。</p> <p>2. 研究プロジェクトの方式、形態に対する標準的ないし一般的法則の形成を目標とする資料収集および検討。</p> <p>3. 韓国小麦研究所に対する研究機器無償供与の検討。</p> <p>4. インドネシア中央農業研究所に対する新協力実施の予備的検討。</p>	51	巡回指導	51. 12. 3～ 51. 12. 23	4	3,342					3,342	
ビルマ、ラオス、アジア地域畜産開発プロジェクトファインディング調査	<p>アジア地域における畜産業は近代的経営の未発達、家畜衛生の未整備、研究の立遅れから畜産振興の可能性が高いにもかかわらず、開発が進んでいない現状にある。</p> <p>今回、ビルマおよびラオスからの協力要請にもとづき、ビルマに対しては肉牛開発、養鶏、養豚の分野、ラオスに対し</p>	51	事前調査	51. 11. 29～ 51. 12. 20	5	4,706					} 5,126	
						④ 420						

区分不能(アジア)

区分不能
(アジア)

プロジェクト名	概要	年 度	調査団				専門家		機材供与		経費総額 (千円)	
			調査の種類	調査期間	人数	経費 (千円)	人数		経費 (千円)	主要機材名		経費 (千円)
							継続	新規				
	ては牛疫撲滅を中心とした家畜衛生の分野における技術協力の可能性について調査を行った。											
インド、マレーシア、スリ・ランカ、バングラデシュ、ネパール、タイ農業普及協力計画 基準作成調査	開発途上国における農業普及協力事業にかかる諸問題を明らかにして、これらの諸国に派遣される普及専門家、調査団の現地活動を一層効果的にするため、アジア諸国の小農経営を対象に、実情に即した「開発途上国に対する農業普及協力の手引」を作成することを目的とする。 なお、現地調査の対象国は2班編成とし、第1班はインド、マレーシア、スリ・ランカ、第2班はバングラデシュ、ネパール、タイの6カ国である。	51	基礎調査	51.10.26～ 51.11.23	8	17,084					17,084	
ビルマ、マレーシア東南アジア林業協力事前調査	東南アジア地域のうち、マレーシアおよびビルマを対象として両国から要請のあった林産加工、林業機械、流域管理等、林業分野における技術協力を実施する可能性を検討するための事前調査。	51	事前調査	51.12.7～ 51.12.22	5	3,186					3,186	
インド、マレーシア、(カナダ)先進国農業協力実態調査	開発途上国に対する農業協力事業の効率的推進に資するため、先進国カナダがインドおよびマレーシアで実施している農業協力の実態、問題点を現地において調査するとともに、これらの実施にあ	51	基礎調査	52.4.8～ 52.5.1	5	6,562					6,562	

プロジェクト名	概要	年 度	調 査 団				専 門 家		機 材 供 与		経費総額 (千円)	
			調査の種類	調査期間	人数	経費 (千円)	人 数		経 費 (千円)	主要機材名		経 費 (千円)
							継続	新規				
	っての計画運営の実情を先進国の実施機関等において調査し、わが国の農業協力プロジェクトの参考になるような技術協力の共通の問題点を協議し、相互の経験および意見を交換した。											
タイ、マレーシア技術協力調査	タイ、マレーシア両国に対するわが国の形態別技術協力を効率的、効果的に実施するため、現状と問題および今後の進め方等に関する調査、併せて、昭和52年に実施するプロジェクトの選定確認を行った。	52	事前調査	52. 6. 22～ 52. 6. 29	31外 (2)	1,517					1,517	
インドネシア、フィリピン、タイ農業普及協力計画基準作成調査	開発途上国における農業普及活動の実態および問題点を把握して改善の方向に役立てるために、昭和51年度「普及手引」の各国編を作成した。昭和52年度は引き続き普及計画基準の総論編（普及協力の手引きになるもの）をまとめるため、インドネシア、フィリピン、タイの3カ国の現地調査を実施し、前年度の各国編を踏まえて国内作業を併せて行い、内容の充実を図った。	52	基礎調査	52. 11. 21～ 52. 12. 3	8	16,910					16,910	
		53	(同上53年度支出分)			5,050					5,050	
バングラデシュ農業普及、ネパール農業開発機材維持管理巡回指導	バングラデシュ農業普及プロジェクトは昭和48年4月、ネパール・ジャナカプール農業開発プロジェクトは昭和49年	52	巡回指導	52. 11. 21～ 52. 12. 25	4	4,886					4,886	

区分不能(アジア)

区分不能
(アジア)

プロジェクト名	概要	年 度	調 査 団				専 門 家		機 材 供 与		経費総額 (千円)	
			調査の種類	調査期間	人数	経 費 (千円)	人 数		経 費 (千円)	主要機材名		経 費 (千円)
							継続	新規				
	11月に各々、協定締結し、両プロジェクトとも本格的な協力事業を実施している。両プロジェクトとも、かなりの農業機械、車輛等の機材を供与し、着々と協力の成果をあげているが、これらの供与機材の中には修理・補修が必要となっているものも多くでてきている。については供与機材の有効利用のため、これらの修理・補修について指導・助言を行うことを目的として調査を行った。											
インドネシア、タイ土 壌肥料分野巡回指導	インドネシア・ランボン農業開発プロジェクトにあつては、昭和52年11月より3カ年の協定延長が決定され、タイにおいては、かんがいプロジェクトが新たに8月から発足した。両プロジェクトとも当該地域における土壌との関連で供与機材施肥計画等の検討が緊急となっている。 については、これらの事項を中心にプロジェクト関係者と協議するものである。	52	巡回指導	52. 12. 6~ 52. 12. 14	4	1,829					1,829	
インドネシア、マレイ シア、フィリピン農業 協力プロジェクト協力 効果測定手法開発調査	開発途上国における農林業協力事業プロジェクトの拡充に適切に対処するため、過去のプロジェクトの事前調査と、その分析を中心に農林業プロジェクトに	52	基礎調査	53. 2. 13~ 53. 3. 4	5	6,815					6,815	
		53	(同上技術費) 報告書作成)			8,979					8,979	

プロジェクト名	概要	年 度	調 査 団				専 門 家		機 材 供 与		経費総額 (千円)	
			調査の種類	調査期間	人数	経費 (千円)	人 数		経費 (千円)	主要機材名		経費 (千円)
							継続	新規				
	かかる協力効果の評価手法の開発を行うことを目的とする調査。											
インドネシア、フィリピン農村総合開発基礎調査	本調査は、現在わが国が実施している総合開発方式に沿ったプロジェクトについて、農業生産の状況はもとより、道路、農村電化等のインフラストラクチャーの現況に加え、生活環境および他産業の実態等を含めた内容を調査検討し、農村総合開発事業に関する計画のための手引きを作成し、今後の技術協力事業の効率的実施に資するものである。	52	基礎調査	53. 3. 6~ 53. 3. 25	5	3,577					3,577	
		53	(同上技術費)報告書作成)			12,409					12,409	
インドネシア、タイ養蚕開発協力計画巡回指導	本調査は、昭和53年2月28日から5カ年の協定協力が実施されているインドネシア養蚕技術協力プロジェクトの基本計画、活動細部の計画、機材供与、研修員の受入れ、専門家の派遣計画等につきインドネシア政府関係者と打合せを行うものである。 また、タイ国については、タイ養蚕開発協力プロジェクトのフォローアップ協力計画についてタイ政府関係者と打合せを行った。	52	巡回指導	53. 3. 7~ 53. 3. 22	4	2,804					2,804	
バングラデシュ、インドネシア、マレーシア、	昭和53年2月1日付国協第1号「モデルインフラ整備実施要領」の制定のもと	53	巡回指導	53. 4. 25~ 53. 5. 24	3	4,423					4,423	

区分不能(アジア)

区分不能（アジア）

プロジェクト名	概要	年 度	調 査 団				専 門 家			機 材 供 与		経費総額 (千円)
			調査の種類	調査期間	人数	経 費 (千円)	人 数		経 費 (千円)	主要機材名	経 費 (千円)	
							継続	新規				
フィリピン、タイ、モデルインフラ整備事業 巡回指導	づき、モデルインフラ整備事業が実施される運びとなったが、当該事業の早期着工を可能ならしめるため、速やかに契約締結および施工管理体制の整備を図るとともに、今後予定される当該事業の円滑な実施に資するための指針を確立するために、53年度早期に当該事業の着手を予定している関係プロジェクトに対し、契約事務、工事設計および施工管理等の指導を行った。											
マレーシア水管理訓練 計画、タイかんがい農 業開発計画巡回指導	マレーシア水管理訓練計画およびタイかんがい農業開発計画の両プロジェクト に 関し、かんがい排水の技術的問題点およびプロジェクト運営上の問題点について専門家および現地関係者と打合せ、問題点の解決にあたることを目的として実施した。	53	巡回指導	53. 10. 24～ 53. 11. 3	1	2,939					2,939	
		"	巡回指導	54. 2. 1～ 54. 2. 16	4							
		54	(同上) (報告書)			722					722	
インドネシア、タイ養 蚕開発計画巡回指導	○インドネシア養蚕開発計画 本件プロジェクトの基本計画にもとづき、今後4カ年余の年次計画の打合せ、主として蚕種供与計画、インドネシア側技術者の研修計画、カウンターパートの配置計画、専門家の派遣計画、機材供与計画等について専門家お	53	巡回指導	53. 11. 14～ 53. 11. 26	3	2,253					2,253	

プロジェクト名	概要	年 度	調査団				専門家		機材供与		経費総額 (千円)
			調査の種類	調査期間	人数	経費 (千円)	人数		主要機材名	経費 (千円)	
							継続	新規			
	<p>よびインドネシア側関係者と打合せを行い、今後の指針とする。なお、養蚕合同委員会にもオブザーバーとして出席した。</p> <p>○タイ養蚕開発計画</p> <p>本件プロジェクトは昭和53年3月から2カ年の予定でフォローアップ協力を実施中であるが、専門家およびタイ側関係者と打合せを行い問題点を把握するとともに本プロジェクトの中間エバリュエーションを行った。</p>										
フィリピン、(シンガポール)、タイ、バプア・ニューギニア造林計画基準作成調査	<p>本調査は、開発途上地域における造林技術の実態開発、改良すべき造林技術の内容・水準、造林協力の対象となる重点的技術項目、および造林技術の移転の手法等、造林協力にあたっての規範となる造林計画基準を作成することを目的とするもの。</p> <p>今回は、既存の資料、報告書および現地調査によりAチームはタイ、Bチームはフィリピン、バプア・ニューギニアにおける造林の進め方を分析し、造林技術体系および技術協力の問題について検討した。</p>	53	基礎調査	53.11.19～ 53.12.19	6	13,813					13,813

区分不能(アジア)

区分不能
(アジア)

プロジェクト名	概要	年 度	調 査 団				専 門 家		機 材 供 与		経費総額 (千円)	
			調査の種類	調査期間	人数	経 費 (千円)	人 数		経 費 (千円)	主要機材名		経 費 (千円)
							継続	新規				
インドネシア、タイ家畜衛生改善計画巡回指導	インドネシア家畜衛生改善計画およびタイ家畜衛生改善計画の両プロジェクトについて、プロジェクトの運営、技術上の指導・助言を行うとともに相手国政府関係者と事業実施計画について協議した。	53	巡回指導	53. 11. 23～ 53. 12. 12	4	3,306					3,306	
インドネシア、スリ・ランカ農村総合開発計画基礎調査	現在、開発途上国で実施されている、いわゆる農村総合開発プロジェクトについて現地調査を行うとともに、資料収集を行い、これらのレビューを通して今後の農村総合開発のための「手引き」を作成することを目的とする調査。 今回はスリ・ランカ（デワフワ村落開発計画）およびインドネシア（南スラウェシ地域農業開発計画）を対象として調査を行った。	53	基礎調査	53. 11. 26～ 53. 12. 15	5	17,212					17,212	
ビルマ、インドネシア林業収穫技術協力プロジェクト巡回指導	ビルマ・アラカン山系林業開発技術協力計画およびインドネシア・ジャワ山岳林収穫技術協力計画はともに昭和52年12月にとりかわされたR/Dにもとづき、主として架線集材技術を中心とした収穫技術の開発移転を目的としたプロジェクトであるが、本調査は上記2プロジェクトに関し、これまでの成果をふまえ、今後の技術協力の運営上技術上の問題点を	54	巡回指導	54. 8. 26～ 54. 9. 9	5	3,874					3,874	

プロジェクト名	概要	年 度	調査団				専門家		機材供与		経費総額 (千円)	
			調査の種類	調査期間	人数	経費 (千円)	人数		経費 (千円)	主要機材名		経費 (千円)
							継続	新規				
	検討し、専門家およびカウンターパート に対する必要な助言を行うことを目的と して実施するものである。											
インドネシア、タイ養 蚕開発計画巡回指導	○タイ養蚕開発計画 フォローアップ協力の最終年度にあ たりプロジェクト協力終了後の引渡 し、方法等についての打合せ。 ○インドネシア養蚕開発計画 5カ年計画にもとづき運営されてい る当プロジェクトの問題点等の把握お よび運営指導を行い、今後の実施計画 等の見直しを行う。併せて養蚕ユニッ トの選定を行う。	54	巡回指導	54. 9. 26～ 54. 10. 16	4	3,011					3,011	
マレーシア、タイ農業 開発計画巡回指導	タイかんがい農業開発計画およびマレ イシア水管理訓練計画にかかる技術的問 題点ならびにプロジェクト運営上の問題 点について現地専門家チームおよび相手 国関係者と打合せを行い、所要の指導・ 助言を行うとともに問題点の解決を図っ た。	54	巡回指導	54. 10. 18～ 54. 11. 4	5	3,605					3,605	
インドネシア、フィリ ピン、タイ農林業プロ ジェクト運営指導	農業、林業、畜産、水産と多分野にお たるプロジェクトについて、主としてプ ロジェクトマネジメントの側面から農林 業協力プロジェクトの運営に関する指導	54	巡回指導	54. 10. 21～ 54. 11. 7	4 + 外(1)	3,422					3,422	

区分不能
(アジア)

区分不能（アジア）

プロジェクト名	概要	年 度	調査団				専門家		機材供与		経費総額 (千円)	
			調査の種類	調査期間	人数	経費 (千円)	人数		経費 (千円)	主要機材名		経費 (千円)
							継続	新規				
	・助言および相手国政府との意見交換を行い、併せてプロジェクトの運営に関する共通の事項等について分析整理を行うことにより、合理的な改善策などを検討し、もって農林業協力プロジェクトの効果的推進に資する。											
インドネシア、フィリピン機材維持管理巡回指導	インドネシア・ジャワ山岳林およびフィリピン・パンタバンガン森林造成計画の2プロジェクトを対象として供与機材の維持管理巡回指導を行った。	54	巡回指導	54.11.2～ 54.12.2	2	2,166					2,166	
インドネシア、フィリピン伐木集運材計画基準作成調査	開発途上国等から増大している伐木集運材に係る協力要請に適切に応えるため伐木集運技術の現状、開発、改良すべき技術の内容および水準、伐木集運材協力の対象となる重点項目および移転の手法等技術協力にあたっての規範となる伐木集運材計画基準を作成することを目的とする。このために必要な資料情報、現地の実態等につき現地調査を行った。	54	基礎調査	54.11.19～ 54.12.13	6	16,926					16,926	
インドネシア農業研究計画、バングラデシュ園芸研究協力計画巡回指導	○インドネシア農業研究計画 基本計画の細目および年間作業計画の作成ならびに現地研究指導等。 ○バングラデシュ園芸研究協力計画	54	巡回指導	54.12.1～ 54.12.24	6	5,511					5,511	

プロジェクト名	概要	年 度	調 査 団				専 門 家		機 材 供 与		経費総額 (千円)	
			調査の種類	調査期間	人数	経 費 (千円)	人 数		経 費 (千円)	主要機材名		経 費 (千円)
							継続	新規				
	年間作業計画の作成および現地研究指導等。											
インドネシア、フィリピン農民組織の実態に関する基礎調査	<p>農業プロジェクトの集中するインドネシア、フィリピン、タイを対象に農業協力プロジェクトの農民に及ぼす効果の接点としての農民組織について、形態、役割、機能、育成の可能性等、その実態を把握し、今後の上記諸国に対する協力の効率的実施に資するための調査。</p> <p>今回は、昭和54年11月から国内作業により既存資料の分析整理を行い、その結果にもとづき補足的にインドネシア、フィリピンにつき農民組織の現状、問題点、政府施策と方針等を把握するための現地調査を行った。</p>	54	基礎調査	55. 1.20～ 55. 2. 9	4	14,045					14,045	
インドネシア、フィリピン農林業協力国別プロジェクト事後調査	<p>本調査は既に終了済の農林業プロジェクトについて終了後のプロジェクトの果たしてきた役割、政府の政策の推移と関連等の実態現状を分析しアフターケア対策の検討の参考にするとともに、今後の農林業協力プロジェクトの計画策定に資するものである。</p> <p>対象プロジェクトとしては以下の5プロジェクトがある。</p>	54	基礎調査	55. 1.20～ 55. 2. 13	5	19,777					19,777	

区分不能(アジア)

区分不能
(アジア)

プロジェクト名	概要	年 度	調査団				専門家		機材供与		経費総額 (千円)	
			調査の種類	調査期間	人数	経費 (千円)	人数		経費 (千円)	主要機材名		経費 (千円)
							継続	新規				
	○フィリピン稲作開発プロジェクト (ミンドロ) ○フィリピン稲作開発プロジェクト (レイテ) ○インドネシア・タジュム農業開発プロジェクト ○インドネシア西部ジャワ食糧増産計画 ○インドネシア東部ジャワとうもろこし 開発計画											
インドネシア、タイ機 材維持管理巡回指導	インドネシア農業研究協力、タイ養蚕 開発協力の2プロジェクトを対象とし て供与機材の維持管理巡回指導を行っ た。	54	巡回指導	55. 2. 11~ 55. 3. 7	2	2,669					2,669	
インドネシア、マレイ シア、タイ森林施業計 画基準調査	林業経営にあたっては、林業生産の長 期性と森林が持つ機能の公益性のため に、総合性と計画性をもつことが特に必 要である。開発途上国の多くは森林法で 森林施業のあり方が定められているもの の、基礎となる森林調査、林業経営等の 技術水準が低いこと、あるいは実行体制 が弱体なこと等から合理的林業経営が行 われていないところが多い。開発途上国 の林業の発展のためには造林、収穫等の 個別技術の向上とともに、これらの活用	55	基礎調査	55. 11. 11~ 55. 12. 7	4	18,619					18,619	

プロジェクト名	概要	年 度	調査団				専門家		機材供与		経費総額 (千円)	
			調査の種類	調査期間	人数	経費 (千円)	人数		経費 (千円)	主要機材名		経費 (千円)
							継続	新規				
	<p>の基礎となる森林施業の技術的、体制的な向上が必要とされている。また、わが国が整合性のある技術協力を行うためにも規範となる森林施業の計画基準を作成する必要がある。</p> <p>このため、タイ国、マレーシア国、インドネシア国に調査団を派遣し森林施業に係わる各分野について現地調査を行うとともに、各国の資料・情報を収集分析し、現地林業の実態に即した総合的かつ規範的な森林施業計画を樹立するための基準をとりまとめた。</p>											
バングラデシュ、ネパール海外農林業教育研究に関する基礎調査	<p>本調査は開発途上国の農林業の推進・振興にとって、その基盤として重要な役割を担う農林業教育およびこれに関連する試験研究等について調査を行い、各国の特質を踏まえた上で、その実態を把握し、さらにこれらの中から問題点や課題を明らかにすることにより当該国における今後の農林業協力の効率的推進に資するものである。</p> <p>このような観点から調査は当該国における①農林業関係人材の賦存状況②農林業教育・試験研究の制度および各機関の</p>	55	基礎調査	55.12.6~ 55.12.26	5	5,545					5,545	

区分不能(アジア)

区分不能
(アジア)

プロジェクト名	概要	年 度	調 査 団				専 門 家		機 材 供 与		経費総額 (千円)
			調査の種類	調査期間	人数	経 費 (千円)	人 数		経 費 (千円)	主要機材名	
				継続	新規						
	概要③今後の発展の可能性およびわが国の協力の方向等について調査分析を行った。										
インドネシア、フィリピン、アジア地域林業 機材維持管理	インドネシア・ジャワ山岳林及びフィリピン・パンタバンガン森林造成の2プロジェクトに対して供与した機材の維持管理の指導・助言、ならびに故障機器材の修理を行った。	55	機材維持管理	55. 12. 9～ 55. 12. 29	2	6,245					6,245
		"	機材維持管理	56. 2. 8～ 56. 2. 16	4						
インドネシア、フィリピン、アジア地域農業 機材維持管理	インドネシア農業研究及びフィリピン・カガヤン農業開発の2プロジェクトに対して供与した機材の維持管理の指導・助言、ならびに故障機器材の修理を行った。	55	機材維持管理	56. 4. 10～ 56. 5. 5	2	3,003					3,003
アジア地域プロジェクト運営指導 (1班) バングラデシュ、ビルマ、ネパール (2班) バングラデシュ、フィリピン、タイ	農林業協力プロジェクトを国別、地域別に横断巡回することにより運営面の問題点を比較分析し、指導することにより今後の効率的推進に資するもの。 昭和55年度はバングラデシュ、ビルマ、ネパール、フィリピン、タイの各国において協力実施中のプロジェクトに対し運営指導を行った。	55	巡回指導	55. 10. 5～ 55. 10. 22	2	6,721					6,721
		"		56. 3. 13～ 56. 3. 29	6						
バングラデシュ、インドネシア、アジア地域 モデルインフラ指導	バングラデシュ農業普及、インドネシア中堅技術者養成の2プロジェクトに係るモデルインフラ整備事業に対する巡回	55	巡回指導	55. 9. 24～ 55. 10. 11	3	2,751					2,751

プロジェクト名	概要	年 度	調 査 団				専 門 家		機 材 供 与		経費総額 (千円)	
			調査の種類	調査期間	人数	経 費 (千円)	人 数		経 費 (千円)	主要機材名		経 費 (千円)
							継続	新規				
	指導。											
インドネシア、マレーシア農林業協力プロジェクト運営指導	農林業協力プロジェクトを国別、地域別に横断巡回することにより運営面の問題を比較分析し、指導する事により今後の効率的推進に資するものである。 昭和56年度は、インドネシアにおいて協力中の農業中堅技術者養成他5件のプロジェクト及びマレーシア水管理訓練計画に対し実施した。	56	巡回指導	56. 9. 27～ 56. 10. 14	6	5,059				5,059		
インドネシア、タイ、アジア農業モデルインフラ指導	インドネシアにおいて協力中の農業中堅技術者養成計画他2プロジェクト及び、タイ・カセサート大学（普及機械）プロジェクトに係るモデルインフラ整備事業に対する巡回指導。	56	巡回指導	56. 10. 27～ 56. 11. 14	3	2,762				2,762		
ビルマ、スリ・ランカ 海外農林業教育研究調査	本調査は開発途上国の農林業の推進・振興にとって、その基盤として重要な役割を担う農林業教育およびこれと関連する試験研究等について調査を行い、各国の特質を踏まえた上で、その実態を把握し、さらにこれらの中から問題点や課題を明らかにすることにより当該国における今後の農林業協力の効率的推進に資するものである。 昭和56年度については、ビルマ、スリ	56	基礎調査	56. 12. 12～ 56. 12. 26	4	3,331				3,331		
		57	"			④ 439				439		

区分不能（アジア）

区分不能（アジア）

プロジェクト名	概要	年 度	調査団				専門家		機材供与		経費総額 (千円)	
			調査の種類	調査期間	人数	経費 (千円)	人数		経費 (千円)	主要機材名		経費 (千円)
							継続	新規				
	・ランカを調査対象国として選定して現地調査を実施し、両国における①農林業関係人材の賦存状況、②農林業教育・試験研究の制度および各機関の概要、③今後の発展の可能性およびわが国の協力の方向等について調査分析を行った。併せて両国政府関係機関と大学など教育機関の関係者から得られた情報、収集資料をとりまとめ、報告書を作成した。											
アジアプロジェクト運営指導		58	巡回指導	58. 9. 21～ 58. 9. 29	1	5,172				5,172		
		"	"	58. 9. 21～ 58. 10. 5	5							
インドネシア、タイ 水産業機材維持管理	インドネシア浅海養殖及びタイ沿岸養殖の2プロジェクトに対して供与した機材の維持管理の指導助言、ならびに故障機器の修理を行った。	58	機材維持 管理	58. 7. 25～ 58. 8. 11	3	4,184				4,184		
インドネシア、タイ 林業機材維持管理	インドネシア南スマトラ森林造成プロジェクト及びタイ造林研究訓練プロジェクトを対象として、供与機材に係る維持、管理上の指導、助言及び故障機器の修理、保守技術の指導を行った。	58	機材維持 管理	58. 10. 14～ 58. 11. 2	2	2,632				2,632		
インドネシア、タイ 農業機材維持管理	インドネシアボゴール農業大学農産加工計画他1プロジェクト及びタイカセサート大学研究協力計画他2プロジェクト	58	機材維持 管理	59. 4. 8～ 59. 4. 20	3	3,226				3,226		

プロジェクト名	概要	年 度	調 査 団				専 門 家		機 材 供 与		経費総額 (千円)	
			調査の種類	調査期間	人数	経 費 (千円)	人 数		経 費 (千円)	主要機材名		経 費 (千円)
							継続	新規				
	を対象として、供与機材に係る維持、管理上の指導、助言及び故障機器の修理、保守技術の指導を行った。											
タイ、フィリピン、シンガポール、アジア南太平洋計画基準作成調査	<p>近年開発途上国からわが国に対して要請される水産分野の技術協力は、水産資源調査、漁労技術、水産物加工、漁港整備、流通システムの整備等と多様化してきているが、特に水産養殖技術の協力が注目を集めてきている。とりわけ生産性の高い亜熱帯・熱帯の沿岸域で水産養殖プロジェクトを実施することは、食糧の増産、地場産業の育成に資するうえでその効果が大きいと期待されている。</p> <p>本調査では、現在水産養殖業が振興されているか、もしくはその潜在的可能性を有する地域としてアジアおよび南太平洋地域を選定し、同地域における水産養殖プロジェクトを実施するうえでの手引きを作成するため、タイ、フィリピン、シンガポール等において現地調査を行い、かつ国際機関等からも情報の収集を行った。</p>	58	基礎調査	59. 2. 5～ 59. 2. 19	6	14,988					14,988	
ネパール、タイ開発基礎調査（熱帯土壌保	近年、農業協力プロジェクトは生産性の向上を目的とする協力に加え、環境保	58	基礎調査	58. 12. 6～ 58. 12. 26	6	17,746						17,746

区分不能（アジア）

区分不能
(アジア)

プロジェクト名	概要	年 度	調査団				専門家		機材供与		経費総額 (千円)	
			調査の種類	調査期間	人数	経費 (千円)	人数		経費 (千円)	主要機材名		経費 (千円)
							継続	新規				
全)	全、即ち土壌保全を目的とする協力が重視されてきている。実際開発途上国においては、焼畑や化学肥料の過度の使用のため、農地の生産力の低下・荒廃化が顕在化している。このような状況を踏まえネパール、タイ両国を対象に、畑作における土壌侵蝕の現状を調査し、畑作における栽培管理と土壌侵蝕との関係につき考察を行った。その結果、開発途上国における問題の深刻さを提起し、今後の畑作農業技術協力面において、土壌保全を考慮した適正な技術を導入するための検討を行った。											
農村生活改善－ 女性の技術向上		3	基礎調査	4. 4. 9～ 4. 4. 27	(6)	26,393					26,393	
熱帯林技術情報整備		3	基礎調査	3. 5. 13～ 3. 6. 11	2	33,177					33,177	
農林水産業協力プロジェクト調整員会議		3				8,627					8,627	

産業開発協力事業

プロジェクト名	概要	年 度	調 査 団				専 門 家		機 材 供 与		経費総額 (千円)	
			調査の種類	調査期間	人数	経 費 (千円)	人 数		経 費 (千円)	主要機材名		経 費 (千円)
							継続	新規				
インドネシア, マレーシア, シンガポール, フィリピン, タイ天然ゴム開発技術協力事前調査	ASEAN5カ国, 特にマレーシア, インドネシア, タイ3カ国の天然ゴム生産量は, 世界の天然ゴム生産量の80%以上を占めており, 天然ゴムはこれら諸国における主要輸出商品となっている。 他方, わが国にとっても天然ゴム消費量の98%以上をASEAN5カ国からの輸入に依存しており, 重要な原料提供国となっている。これらの諸国は, いずれも天然ゴムの輸出の拡充を目指しているが, そのためには需要に適合した品質の天然ゴムが必要である。このような情勢の中で昭和50年7月に開催された日本・ASEAN合成ゴム・フォーラム第3回事務レベル会合において, わが国が「議題3, パイロットタイヤプラントの建設」および「議題4, ASEAN諸国の既存のゴム研究所を拡大する協力」に関し, 今後調査団を派遣し, 具体的ニーズを把握することとしたい旨述べた経緯にかんがみ, 上記の品質管理に関する技術協力についての調査のほか, ASEAN各国がわが国に対して要請しているタイヤプラントの建設, 研究所の拡充に対する要	50	事前調査	51. 1.19~ 51. 2.17	4	④ 37 ⑤ 3,990 ⑥ 584					4,611	

区分不能(アジア)

区分不能
(アジア)

プロジェクト名	概要	年 度	調 査 団				専 門 家		機 材 供 与		経費総額 (千円)	
			調査の種類	調査期間	人数	経費 (千円)	人 数		経費 (千円)	主要機材名		経費 (千円)
							継続	新規				
	請内容、各国のゴム産業の実情、ゴム研究所施設の状況等について昭和51年1月19日から30日間の事前調査を行った。											
インドネシア、マレーシア、東南アジアプロジェクトファインディング調査	鉱工業分野における技術協力のあり方についてインドネシア、マレーシア両国政府と意見の交換を行うとともに、昭和52年度以降の鉱工業開発技術協力事業プロジェクトを発掘し、選定および確認のための具体的内容を把握し、関係資料を入手した。	51	事前調査	52. 3. 3~ 52. 3. 17	3	1,765					1,765	
ネパール、バキスタン南西アジアプロジェクト選定確認調査	本調査は、 1. 鉱工業分野の産業開発協力事業について相手国に説明すると共に、そのあり方について意見交換を行うこと。 2. 昭和53年度以降の主に鉱工業分野の産業開発プロジェクトを発掘し、具体的内容の把握、背景、妥当性についての調査を行うこと。 3. 併せて、一般専門家、研修員の要請、背景等についても可能な範囲内で調査打合せを行うことを目的とするものである。	53	事前調査	53. 10. 22~ 53. 11. 9	4	3,586					3,586	
アセアン品質管理		3	基礎調査	4. 2. 18~ 4. 2. 28	6	5,371					5,371	

(開発調査方式技術協力)

開発調査事業

No.	プロジェクト名	概要	年度	調査の種類	調査期間	調査団派遣人数	経費実績(千円)
1	東南アジア・デルタ調査	(ビルマ、インド、パキスタン、台湾、タイ) 各国の主要なデルタ地域について、かんがい排水を中心に農業事業調査を行い開発の方向を検討した。	37	投	37. 11. 20~38. 2. 9	3	3,063
2	東南アジア地域内電気通信網整備計画調査	(インドネシア、ラオス、マレーシア、フィリピン、タイ、台湾、ヴェトナム) 当該7カ国相互間の通信計画基本構想樹立のための調査	42	投	42. 10. 7~42. 11. 11	6	4,851
3	港湾関係事前調査	マレーシアのクワンタン港及びパキスタンのフテクリーク港の建設計画調査実施のための事前調査。	45	事前調査	45. 6. 10~45. 7. 2	3	1,801
4	開発調査プロジェクト選定確認調査	① (マレーシア、フィリピン、タイ) 海外開発計画調査事業を参照のこと。	41	事前調査	41. 7. 19~41. 8. 12	3	2,917
		② (インドネシア、マレーシア、フィリピン)	50	事前調査	50. 7. 8~50. 7. 26	2	1,477
		③ (フィリピン)	51	事前調査	51. 9. 5~51. 9. 14	3	2,763
		④ (タイ)	"	事前調査	51. 7. 26~51. 8. 4	3	
5	タイ、マレーシア、シンガポール海底ケーブル建設計画調査	タイ、マレーシア、シンガポール3国は、ASEANケーブル計画の一環として3国を結ぶ海底同軸ケーブルを建設し、国際通信幹線の多様化によるサービスの向上を図る計画を有している。上記3国の要請に基づき、上記海底ケーブル建設に不可欠な敷設ルートの海洋調査を行うのに必要な資料収集を目的とした事前調査を実施した。	52	事前調査	53. 2. 23~53. 3. 16	7	7,995
			53	実施調査	53. 4. 23~53. 6. 8	6	149,490
			"	報告書説明	53. 8. 14~53. 8. 31	4	
6	インドネシア、マレーシア、シンガポール技術協力調査	ASEAN諸国を対象に、わが国の技術協力の現状と問題点及び今後のとり進め方につき、協議を行う。いわば、技術協力に関する総合調査として実施した。 調査団が各国政府と協議した内容は次のとおり。 ① わが国の技術協力方針、その仕組及び対象、国別技術協力実績の全容 ② 昭和52年度の主な技術協力案件の確定 ③ 昭和53年度以降検討の対象とする技術協力案件の発掘	52	事前調査	52. 5. 9~52. 5. 20	3 (フィリピン シンガポール)	1,560
			"	事前調査	52. 5. 10~52. 5. 19	5 (インドネシア)	2,599
7	フィリピン、タイ、シンガポール、インドネシア、マレーシア経済	ASEAN諸国を対象に、わが国の経済・技術協力の現状と問題点および今後のとり進め方につき、協議を行った。 その内容は	53	事前調査	53. 5. 17~53. 5. 21	3 (タイ)	1,144
			"	事前調査	53. 6. 11~53. 6. 21	4 (フィリピン・シンガポール)	1,658

区分不能(アジア)

区分不能
(アジア)

No.	プロジェクト名	概 要	年度	調査の種類	調査期間	調査団 派遣人数	経費実績 (千円)			
	技術協力調査	① わが国の経済・技術協力方針、当該国別技術協力実績の全容 ② 昭和53年度のおもな経済・技術協力案件の勘定 (ただし、タイ国については2回派遣され、昭和54年度のおもな経済・技術協力案件の確定も行った。) ③ 昭和54年度以降、検討の対象とする経済・技術協力案件の発掘	53	事前調査	53. 6. 12~53. 6. 22	3 (インドネシア マレーシア)	2,534			
			"	事前調査	53. 12. 7~53. 12. 13	2 (フィリピン)	604			
			"	事前調査	54. 4. 9~54. 4. 14	2 (タイ)	769			
8	タイ、フィリピン、シンガポール、インドネシア、マレーシア経済 技術協力調査	ASEAN5カ国を対象に、わが国の経済・技術協力の現状と問題点および昭和54年度実施方針等について次のとおり説明、協議を行った。 ① わが国の経済・技術協力方針の説明 ② 技術協力実績のレビュー ③ 経済・技術協力の実施上の問題点の検討 ④ 昭和54年度のおもな経済・技術協力案件の選定	54	事前調査		(タイ)	21			
			"	事前調査	54. 7. 29~54. 8. 9	6 (フィリピン シンガポール)	2,094			
			"	事前調査	54. 9. 27~54. 10. 10	7 (インドネシア マレーシア)	2,776			
9	メコン河総合開発調査	① サンポール多目的ダム建設計画調査(カンボディア)	37	メコン	38. 1. 13~38. 3. 31	23+(10)	45,176			
			38	メコン	38. 8. 24~38. 9. 16	2	} 51,132			
			"	メコン	38. 10. 26~39. 1. 24	25+(1)				
			39	メコン	38. 9. 6~40. 2. 25	37+(1)	39,713			
			40	メコン	40. 8. 29~41. 2. 28	16	45,332			
			41	メコン	41. 5. 20~42. 3. 22	25	31,643			
			42	メコン	42. 11. 18~43. 1. 17	3	16,609			
			43	メコン	43. 6. 30~43. 7. 20	5	} 16,194			
			"	メコン	44. 1. 20~44. 2. 5	2				
			44	メコン	44. 8. 23~44. 9. 6	9	6,936			
					② スレボック上流域開発計画調査(ヴェトナム)	37	メコン	37. 12. 末~38. 3. 末	9	10,759
						38	メコン	38. 11. 16~39. 1. 29	6	12,333
						39	メコン	40. 3. 22~40. 3. 31	3+(3)	7,811
						40	メコン	40. 4. 1~40. 5. 5	(3)	9,348
		③ ナムグム・ダム実施設計調査(ラオス)	40	実・設	41. 1. 16~42. 3. 4	17	24,000			

No	プロジェクト名	概要	年度	調査の種類	調査期間	調査団派遣人数	経費実績(千円)
			41	実・設	41. 4. 21~42. 3. 31	24	73,903
			42	実・設			4,579
			42	メコン	43. 2. 18~43. 3. 31	10	10,985
			43	メコン	43. 4. 1~43. 5. 25	(10)	54,152
			44	メコン	43. 10. 10~44. 3. 31	29	
			44	メコン	44. 4. 1~44. 5. 14	(10)	56,794
			45	メコン	44. 5. 5~45. 2. 14	22	
			45	メコン			1,932
			44	メコン	44. 11. 2~44. 12. 6	8	5,916
			45	メコン			1,037
			45	アフターケア	45. 11. 8~45. 1. 17	3	722
			45	アフターケア	45. 1. 25~46. 2. 3	2	86
			49	研	(国内作業のみ) (50. 1. 10~50. 3. 31)		3,149
			10	ノンカイーピエンチャン間橋梁建設計画調査	① 橋梁建設計画 メコン河本流に道路、鉄道併用橋を建設し、アジア・ハイウェイ12号線のノンカイ(タイ)とピエンチャン(ラオス)間を駆けいし、あわせてゴンコク~ノンカイ間の既設鉄道をピエンチャンまで延長する計画につき建設可能性の検討。	42	ア・道
			43	ア・道	43. 4. 1~43. 5. 15	(2)	32,992
			44	ア・道	43. 6. 1~44. 2. 3	7	
			44	ア・道			18,464
		② 鉄道建設計画	43	メコン	43. 11. 11~44. 2. 18	5	11,350
			44	メコン			502

区分不能(アジア)

区分不能(アジア)

No	プロジェクト名	概要	年度	調査の種類	調査期間	調査団派遣人数	経費実績(千円)
		③ アフターケア調査 昭和42～43年度の2年にわたって日本はフィジービリティ調査を実施した。その後、メコン委員会は1972年に修正案(Scaled-downplan)を策定し、第56回メコン委員会会議に提出した。委員会はこれを取り上げ日本による検討を依頼したので、これに応じて、現地調査により修正案策定関係者との討議と資料収集を行い、修正案のexaminationを行ったものである。	48	アフターケア	48. 11. 18～48. 12. 2	4	7,027
			49	アフターケア			
11	マラッカ海峡水路調査	同海峡における深吃水船舶の航行安全を確保するため、危険水深、潮流に関して水路調査を実施し、海図を作成する。昭和46年、47年度における精密測量を完了し、48カ所の危険箇所を発見、加えて沈船一隻を発見した。 昭和48年度は、9月の技術会議(事前)をふまえて、シンガポール海峡東部、およびレムニアショールの海域について遠地調査、水深調査、験潮、底質調査等を実施。昭和49年度には、シンガポール地区およびインド洋側入口地区の調査を実施した。 ④ 昭和45年7月13日～7月25日の間、4名の専門家を専門家派遣事業により派遣している。	45	実施調査	45. 9. 28～45. 12. 25	21	64,352
			46	事前調査	47. 1. 10～47. 1. 23	5	} 13,938
			"	実施調査	47. 2. 21～47. 3. 31	15	
			47	実施調査	47. 4. 1～47. 6. 14	(11)	} 44,164
			"	実施調査	47. 6. 2～47. 6. 11	4	
			48	事前調査	48. 9. 23～48. 10. 5	6	} 40,950
			"	実施調査	48. 11. 5～49. 3. 31	14	
			49	実施調査	49. 4. 1～49. 5. 15	(1)	} 101,429
"	実施調査	49. 5. 6～49. 12. 28	36				
50	実施調査			840			
12	電子航行援助システム設置計画調査	「マラッカ・シンガポール」および「ロンボック・マカッサル」両海峡における航行船舶の安全確保は、輸送量の増大、船舶の大型化・高速化により、ますますその重要度を増し、この対策として新たなシステムを含めた航行安全設備の整備拡充が必須条件となっている。インドネシア政府は両海峡全域を対象とした近代的・総合的な航行援助システムの設置を計画し、この早期実現をはかるため、わが国に対し、フィジービリティ調査を要請してきた。昭和50年度の事前調査、昭和51年度のフィジービリティ調査に引き続き、昭和52年度はドラフト報告書を作成し、上記3国の政府関係者に説明・討議を行った。	50	事前調査	51. 2. 24～51. 3. 21	8	7,017
			51	実施調査	51. 10. 18～51. 2. 11	19	54,767
			52	実施調査	52. 7. 19～52. 8. 4	4	45,847
13	マラッカ・シンガポール海峡潮汐潮流統一海	マラッカ・シンガポール海峡沿岸3国とわが国は、昭和43年度から昭和49年度にかけて同海峡の共同水路調査を実施して詳細な水路図を作成した。	51	事前調査	52. 2. 3～52. 2. 18	5	3,827
			52	事前調査	52. 5. 8～52. 5. 18	9	92,563

No.	プロジェクト名	概要	年度	調査の種類	調査期間	調査団派遣人数	経費実績(千円)
	図作成調査	<p>その後沿岸3国からさらに同海峡の有効利用のためにわが国に対し、潮汐・潮流統一海図作成の両調査の実施を要請してきた。この要請に基づき、昭和51年度は両調査に係わる基礎資料の収集、各国との意見交換を現地にて行い、調査結果をもとに4カ国予備会議を東京で開催した。</p> <p>昭和52年度は長期間の精密な同時観測を実施するため4カ国技術会議で決定された験潮所設置候補地(17カ所)において、水深、地層、潮流等を調査して設置点を選定すると共に、長期間の観測に耐え得る建設方法・様式設計等を決定した。(調査は上記3国と共同で実施した。)</p> <p>昭和53年度は、験潮所検査調整、潮汐潮流観測、統一海図基準点調査、統一海図目標調査を実施した。</p> <p>昭和54年度は国内作業により、潮汐潮流調査については、全データの解析を実施し、調和定数を取得するとともに、同海峡の潮汐潮流の特性を明らかにし、沿岸国および通航船舶の安全に寄与する資料を作成した。統一海図作成調査についてはシンガポール海峡に係る3国の海図原図を作成した。</p>	52	実施調査	52. 7. 3~53. 2. 11	34	103,720 33,162
			53	実施調査	52. 5. 7~54. 3. 27	41+(2)	
			54	実施調査			
14	マラッカ海峡ワンファザムバンク区域水路調査	<p>マラッカ海峡の船舶の航行安全確保のため、同海峡に航行分帯の設置の必要性が国際機構により採択されているが、同海峡沿岸国のインドネシア、マレーシア、シンガポール3カ国はワンファザムバンク区域における水深23m可航行路の確保と航路標識の設置位置の決定等の必要から、早急な水路測量を強く要請してきた。本調査は日本国を含む4カ国共同により、現地水路測量を行うとともに、ジャカルタにおいて関係4カ国会議を開催し、最終確認が行われた。</p>	53	事前調査	53. 8. 17~53. 8. 23	5	29,986
				実施調査	53. 9. 26~53. 12. 9	5+(1)	
				実施調査	53. 12. 18~53. 12. 25	7	
15	マラッカ・シンガポール海峡統一海図作成フェーズII調査	<p>マラッカ・シンガポール海峡の三海区について、世界測地系WGS-2に基づく1/20万の海図を、沿岸3カ国(インドネシア、シンガポール、マレーシア)への技術移転を考慮し、わが国と各国との共同作業として実施するもので、昭和56年度は報告書作成会議、陸標調査等を行った。</p>	56	実施調査	56. 9. 17~56. 10. 18	7	12,056 5,900
				"	(報告書作成)		
			57	"	(報告書作成)		
16	経済技術協力調査	<p>ASEAN5カ国を対象に、わが国の経済・技術協力を効率的に実施するため、わが国の経済・技術協力の説明、技術協力実績のレビュー、経済協力実施上の問題</p>	55	事前調査	55. 5. 13~55. 5. 20	7 (タイ)	1,782

区分不能
(アジア)

区分不能
(アジア)

No	プロジェクト名	概要	年度	調査の種類	調査期間	調査団派遣人数	経費実績(千円)
		点について意見交換を行うとともに、昭和55年度実施する経済・技術協力案件の選定と確認を行った。	55	事前調査	55. 8. 3~55. 8. 9	8 (フィリピン マレーシア)	2,788
			"	事前調査	55. 9. 21~55. 10. 1	8 (インドネシア シンガポール)	2,511
17	インドネシア、スリ・ランカ海底ケーブル建設計画	国際電気通信需要の急増とサービスの高信頼化を図るためのインドネシア（メダン）～スリ・ランカ（コロンボ）間海底ケーブル建設計画についてフィジビリティ調査を実施した。同海底ケーブルは、シンガポールからフランスまでを結ぶケーブル・プロジェクトの1区間をなすものであり、両国からの要請に基づき、調査船による海洋調査、ルート選定ならびに同計画の両国に対する財務分析調査を実施した。	57	事前調査	58. 3. 6~58. 3. 25	6	5,509
			58	実施調査	58. 8. 30~58. 12. 4	24	
			"	"	59. 1. 24~59. 2. 2	8	
			59	"	(報告書作成)		331
18	ASEAN諸国経済技術協力調査	ASEAN各国におけるプラントリノベーションに関し、今後技術協力の要請の可能性のある案件について、その背景と経済開発計画における位置づけ等を調査し、実施可能なプロジェクトの選定確認を行った。 海外開発計画調査事業を参照のこと。	58	事前調査	58. 10. 30~58. 11. 12	2	2,139
19	バングラデシュ、パキスタン総合評価調査	バングラデシュおよびパキスタンにおける経済技術協力案件のうち協力期間が終了または一部継続中のプロジェクト9件に関し、事業計画の達成度、経済的・社会的効果、計画の妥当性、およびフォローアップの必要性等について評価調査を実施した。 1. バングラデシュ ●農業機械化訓練センター ●中央自動車整備センター ●ダッカ農業専門学校設備拡充計画 ●農科大学建設計画 ●農業開発機械 ●第2KR	58	評価調査	58. 11. 15~58. 11. 17	1	3,261

区分不能(アジア)

No.	プロジェクト名	概要	年度	調査の種類	調査期間	調査団派遣人数	経費実績(千円)
		2. パキスタン ●電気通信センター ●輸送力増強計画 ●第2KR					
20	インドネシア、フィリピン経済技術協力評価調査	インドネシア及びフィリピン両国において実施した上水道計画調査(開発調査)3件について評価調査を実施し、途上国の上水道セクターにおけるニーズと援助動向を把握し本分野への協力に関する共通の問題点要改善等について評価調査を行った。 1. フィリピン ●地方上水道計画調査 2. インドネシア ●ジャカルタ上水道計画調査 ●地方中小都市上水道計画	59	評価	60. 1. 29~60. 2. 15	4	6,178
21	フィリピン、マレーシア経済技術協力評価調査	フィリピン及びマレーシア両国における経済技術協力案件のうち協力期間が終了したプロジェクト5件に関し、事業計画の達成度、経済的・社会的効果、計画の妥当性及びフォローアップの必要性等について評価調査を実施した。 1. フィリピン ●窯業開発研究センター ●中部ルソン大学淡水養殖教育研究所 ●マニラ都市交通計画 2. マレーシア ●MARAジョホールバル職業訓練校 ●ペナン下水道排水計画	59	評価	59. 12. 6~59. 12. 22	4	5,928
22	バングラデシュ、ネパール、パキスタン、スリ・ランカ経済技術協	バングラデシュ、ネパール、パキスタン及びスリ・ランカの各国に対してわが国の経済技術協力の仕組みを説明するとともに、今後の協力案件の発掘を行った。	59	形成基礎	59. 8. 5~59. 8. 16	3	(バングラデシュ、ネパール) 1,843
			"	"	59. 11. 26~59. 12. 6	4	(パキスタン、スリ・ランカ)

区分不能
(アジア)

No	プロジェクト名	概 要	年度	調査の種類	調査期間	調査団 派遣人数	経費実績 (千円)
	力案件発掘調査						2,164
23	バングラデシュ、パキ スタン、スリ・ランカ 西南アジア諸国経済技 術協力調査	パキスタン、スリ・ランカ及びバングラデシュの各国に対して、わが国の経済技 術協力の仕組みを説明するとともに、無償及び開発調査を中心に今後の優良協立案 件の発掘を行った。	60	形成基礎	60. 11. 15～60. 11. 24	3	2,012
24	経済技術協力評価調査	学識経験者等第三者の参加を得て、インドネシア、ビルマ及びタイにおける経済 技術協力案件9件について評価調査を行うとともに、派遣専門家との意見交換を行 うことにより、広く3カ国に対するわが国の経済技術協力に関する有識者からの提 言を取りまとめた。 ① インドネシア かんがい排水施工技術センター 作物保護計画 ② ビルマ 中央農業開発訓練センター 収穫後処理技術センター ラングーン総合病院 ③ タイ 東北タイ農業開発研究 東北タイ職業訓練センター プライマリー・ヘルス・ケア訓練センター 小規模かんがい計画	60	評価	60. 8. 22～60. 9. 11	2	12,127
25	フィリピン、マレイシ ア青年海外協力隊活動 状況調査	青年海外協力隊発足20周年にあたり、学識経験者等第三者の参加を得て、フィリ ピン、マレイシアにおける本活動について視察を行い、また、隊員との意見交換を 行うことにより有識者からの提言を取りまとめた。	60	評価	60. 8. 28～60. 9. 11	3	5,896
26	バングラデシュ、パキ スタン経済技術協力調査	年次協議	60	形成基礎	61. 3. 8～61. 3. 19	6	4,893

No.	プロジェクト名	概要	年度	調査の種類	調査期間	調査団派遣人数	経費実績(千円)
27	観光開発計画策定に係る研究調査	(タイ, フィリピン, シンガポール)	63	プロジェクト研究	(プロジェクト研修費)		11,017
28	経済技術協力評価調査	セクター別評価調査(保健衛生セクター) (インドネシア, ネパール)	63	援助効率促進評価調査	(業務実施契約)		2,536

区分不能(アジア)

海外開発計画調査事業

No.	プロジェクト名	概要	年度	調査の種類	調査期間	調査団派遣人数	経費実績(千円)
1	タイ, パキスタン木材利用工業開発計画調査	両国における未利用の森林資源の開発方法および木材利用工業の開発の可能性についての調査。	38	海	38.12.15~39.2.9	5	5,786
2	東南アジア6カ国鉄鋼業開発拡充計画調査	(インドネシア, マレーシア, フィリピン, シンガポール, タイ, 台湾)	43	海	43.6.19~43.7.11	8	12,082
			"	"	43.7.22~43.8.14	8	
3	東南アジア鉱工業プロジェクト選定確認調査	① (マレーシア, フィリピン, タイ) 開発調査事業を参照のこと。 ② (インドネシア, マレーシア, フィリピン, シンガポール, タイ) ③ (インドネシア, ネパール, フィリピン, タイ) ④ (インドネシア, マレーシア, フィリピン, ヴィエトナム, パプア・ニューギニア) ⑤ (インドネシア, フィリピン, パプア・ニューギニア) ⑥ (インドネシア, マレーシア, ネパール, タイ)	41	海	41.7.19~41.8.12	4	3,589
			47	海	47.5.31~47.6.20	2	1,191
			48	海	48.5.27~48.6.19	2	2,400
			49	海	49.10.30~49.11.15	2	2,923
			50	海	50.7.8~50.7.26	2	1,992
			50	海	51.2.22~51.3.15	2	1,953
4	インドネシア, マレーシア鉱工業海外開発計画調査プロジェクト選定確認調査	両国に対する海外開発計画調査を効率的に実施するため, 両国の要請プロジェクトの要請の背景, および経済開発計画における位置づけ等を調査し, 実施可能なプロジェクトの選定確認を行った。	53	海(事前)	53.6.12~53.6.22	2	1,182
5	インドネシア, マレーシア, フィリピン, タイ鉱工業海外開発計画	インドネシア, マレーシア, フィリピン, タイに対する海外開発計画調査を効率的に実施するため, 各国の要請プロジェクトの要請の背景, および経済開発計画における位置づけ等を調査し, 実施可能なプロジェクトの選定確認を行った。	54	海(事前)	54.6.20~54.7.6	4	3,178

区分不能（アジア）

No	プロジェクト名	概要	年度	調査の種類	調査期間	調査団派遣人数	経費実績(千円)
	調査プロジェクト選定確認調査						
6	インドネシア、フィリピン、シンガポール、タイ、東南アジア諸国鉱工業プロジェクトフォローアップ調査	実施プロジェクトのフォローアップと、年々多様化してくる発展途上国の要請に対して、わが国がどのように対処すべきかについての調査。 実施プロジェクトについて直接カウンターパートと会談し、その後の状況につき事情聴取した。また、開発計画調査事業全般について、相手国政府関係機関および現地日本大使館、JICA事務所等と意見交換した。	54	海	55. 2. 23～55. 3. 7	5	3,188
7	鉱工業プロジェクト選定確認調査	ASEAN各国に対するわが国の技術協力のうち、鉱工業関係の開発調査を効率的に実行するため、これら各国の要請プロジェクトと今後要請の可能性がある案件について、その背景と経済開発計画における位置づけ等を調査し、実施可能なプロジェクトの選定確認を行った。	55	海	55. 5. 13～55. 5. 20	3	1,885
			"	"	55. 8. 3～55. 8. 9		
			"	"	55. 9. 21～55. 10. 1		
8	鉱工業プロジェクト選定確認調査	ネパール、ビルマ両国に対するわが国の技術協力のうち、鉱工業関係の開発調査を効率的に実行するため、新たな調査案件の発掘を行い、その背景と経済開発計画における位置付け等を調査し、実施可能なプロジェクトの選定確認を行った。	55	海	55. 11. 30～55. 12. 19	3	3,860
9	ASEAN諸国鉱工業プロジェクト選定確認調査	ASEAN各国に対するわが国の技術協力のうち、鉱工業関係の開発調査を効率的に実行するため、当該国の要請プロジェクトと今後要請の可能性がある案件について、その背景と経済開発計画における位置づけ等を調査し、実施可能なプロジェクトの選定確認を行うものである。 昭和57年度は、フィリピン、タイ、マレーシア、シンガポールを対象に①経済開発計画、鉱工業関係の開発計画の内容および関係プロジェクトの進捗状況、②鉱工業関係プロジェクトのうちわが国に技術協力を要請してきている案件、③わが国が協力しうる鉱工業関係開発調査の選定確認、④関連資料の収集について調査した。	57	海	57. 6. 27～57. 7. 1	4	2,012
			"	"	57. 7. 11～57. 7. 15		
			"	"	57. 8. 25～57. 8. 29		
			"	"	57. 8. 29～57. 9. 2		
10	アジア諸国鉱工業プロジェクト選定確認調査	アジア諸国に対するわが国の技術協力のうち、鉱工業関係の開発調査を効率的に実行するため、当該国の要請プロジェクトおよび要請の可能性のあるプロジェクトについて、その背景および経済開発調査における位置付け等を調査し実施可能なプロジェクトの選定確認を行うものである。	57	海	57. 12. 3～57. 12. 9	5	3,016
			"	"	58. 3. 23～58. 3. 21		

No.	プロジェクト名	概 要	年度	調査の種類	調査期間	調査団派遣人数	経費実績(千円)
		昭和57年度は、フィリピン、ブルネイを対象に、フィリピンについては57年度の年次協議の場で調査候補案件として取り上げられた「ワニ養殖事業」計画に重点を置き、フィリピン側の要請の背景およびその内容の把握、今後の技術協力の可能性等の調査を行い、ブルネイについては1983年末に独立予定のブルネイ国に対する年次協議の一環としての調査を行った。					
11	タイ、フィリピン鉱工業プロジェクトフォローアップ調査	鉱工業関係開発調査においてJICA発足(昭和49年8月)以降の案件でありかつ調査が終了したものについて①調査報告書の活用状況を追跡調査し、②今後のJICAの調査能力の改善・向上に資すること等を目的とし、昭和56年度より調査を行っているもので、57年度は①国内アンケート(昭和55、56年度に終了した案件につき調査を担当したコンサルタントを対象とする相手国の調査報告書の活用状況報告書の評価等に関する情報のアンケート、同時に案件別の要約表の作成。)②在外機関への照会(昨年度実施した国内アンケート[昭和49~54年度に終了した案件を対象]の結果を海外事務所等により国内アンケートの結果の確認・補足。)、および③現地調査(タイ・フィリピンの政府関係機関等に対するわが方の海外開発調査協力全般に関する意見・要望および案件別の報告書活用状況の聴取。)の事項を調査した。	57	海			10,935
12	アセアン諸国鉱工業プロジェクト選定確認調査	(インドネシア、タイ、フィリピン、マレーシア、シンガポール) 昭和58年5月、中曽根首相がアセアン諸国を訪問した際、首相が提唱し各国の賛同を得たプラント・リノベーション協力(わが国経済協力にかかわる既存プラント活性化のための協力)の対象案件についてアセアン各国政府と協議を行うため調査団を派遣し、その結果を報告書にまとめた。	58	海	58. 6. 26~58. 7. 2	4	1,936
			"	"	58. 7. 2~58. 7. 9		
			"	"	58. 7. 19~58. 7. 27		
13	アセアン諸国鉱工業プロジェクト選定確認調査(プラント・リノベーション)	アセアン各国における各種既存プラントについて、わが国に蓄積された技術を活用しつつ、その操業状況を診断しこの活性化のための計画を策定する。昭和58年度は、インドネシア、マレーシア、フィリピン、シンガポール、タイの各国を対象に、①プラント・リノベーションに関する具体的ニーズの把握、②対象候補プロジェクトの会社名、プラントの種類、生産品目等に関する調査、③関連情報の収集に	58	海	58. 10. 30~58. 11. 12	4	4,139

区分不能(アジア)

区分不能
(アジア)

No.	プロジェクト名	概 要	年度	調査の種類	調査期間	調査団 派遣人数	経費実績 (千円)
		について調査した。					
14	ASEAN諸国鉱工業 プロジェクト選定確認 調査	アセアン各国に対する鉱工業関係開発調査を効率的に実施するため、わが国政府が実施する技術協力年次協議ミッションに参加するかたちで、要請案件の背景ブライオリティ等を調査し、実施すべき案件の選定確認を行う。 昭和59年度は、インドネシア、マレーシア、タイ、フィリピンについて実施した。 (調査団派遣3件)	59	海	59. 8. 19~59. 8. 24	1 (インドネシア)	568
			"	"	59. 8. 18~59. 8. 22	1 (マレーシア)	533
			"	"	59. 8. 25~59. 9. 2	1 (タイ フィリピン)	560
15	マレーシア、バングラ デシュ鉱工業プロジェ クト・フォローアップ 調査	鉱工業関係開発調査においてJICA発足(昭和49年8月)以降の案件であり、かつ調査が終了したものについて、①調査報告書の活用状況を追跡調査し、②今後のJICAの調査能力の改善・向上に資すること等を目的とし、昭和56年度より調査を行っている。昭和59年度は、①在外機関への照会、②現地調査(マレーシア、バングラデシュの政府関係機関等に対するわが国の海外開発調査協力全般に関する意見・要望及び案件別の報告書活用状況の聴取)を実施した。	59	海	60. 3. 11~60. 3. 23	4	4,097
			60	海	(報告書作成)		330
16	アセアン諸国鉱工業プ ロジェクト選定確認調 査	(インドネシア、マレーシア、フィリピン、シンガポール、タイ) アセアン諸国に対するわが国の技術協力のうち、鉱工業関係の開発調査を効率的に実行するため、要請プロジェクトと今後要請の可能性のある案件について、その背景と経済開発計画における位置づけ等を調査し、実施可能なプロジェクトの選定確認を行うものである。 昭和60年度は、上記5カ国について、年次協議ミッションに参加する形で調査を行った。	60	海	60. 5. 7~60. 5. 16	1 (タイ シンガポール)	701
			"	"	60. 5. 28~60. 6. 2	1 (フィリピン)	320
			"	"	60. 7. 10~60. 7. 20	1 (インドネシア マレーシア)	740

〔援助効率促進事業〕

No.	プロジェクト名	概要	年度	調査の種類	調査期間	調査団派遣人数	経費実績(千円)
1	ローカルコンサルタン ト活用に係る基礎研究		63	事業効率化基 礎研究	(国内調査)		5,588
2	人造り協力に関する調 査研究	アセアン	63	事業効率化基 礎研究	元. 1. 22~元. 3. 16	7	29,410
3	東南アジア環境分野	アセアン	元	プロジェクト 形成調査	元. 10. 29~元. 11. 16	9	6,448
4	プロジェクト形成調査	アセアン(域内協力)	3	プロジェクト 形成調査	3. 10. 13~ 3. 10. 24	5	2,823
5	事業形態別評価手法 (特定テーマ)	アジア	3	横断的評価調 査	4. 4. 1~ 4. 4. 21	5	4,624

区分不能(アジア)

〔無償資金協力〕

No.	プロジェクト名	プロジェクト概要	E/N署名日	金額(億円)	調査年度	調査種類	調査期間	調査団派遣人数	経費実績(千円)
1	インドネシア・ウジュンバ ンダン海員学校 フィリピン森林保全センタ ー				53	実施促進	53. 10. 19~53. 10. 31	1	604
2	バングラデシュ農業専門学 校 ネパール教育放送設備 インド漁業訓練船				53	実施促進	54. 3. 7~54. 3. 17	1	509
3	フィリピン熱帯医学研究所 および森林保全研修センタ ー				54	実施促進	54. 5. 31~54. 6. 10	2	1,034

区分不能
(アジア)

No.	プロジェクト名	プロジェクト概要	E/N署名日	金額 (億円)	調査 年度	調査種類	調査期間	調査団 派遣人数	経費実績 (千円)
	インドネシア熱帯降雨林造林研究センター、看護教育施設、およびウジュンバンドン海員学校								
4	バングラデシュ自動車中央作業場、循環器病研究所、沿岸漁業振興計画、学校教育放送施設整備、農業専門学校拡充計画および漁業研究計画 インド漁業訓練計画				54	実施促進	54. 6. 18~54. 6. 30	3	1,383
5	インドネシア熱帯降雨林造林研究センター、看護教育施設建設、ウジュンバンドン海員学校 フィリピン熱帯医学研究所、森林保全センター、漁業調査訓練船				54	実施促進	54. 11. 12~54. 11. 23	3	1,785
6	スリ・ランカ・ベラデニア教育病院、テレビ放送局 バングラデシュ漁業振興計画、食糧貯蔵計画、循環器病研究所、車輛修理中央作業所、沿岸漁業振興計画				54	実施促進	54. 11. 12~54. 11. 24	2	1,216
7	バングラデシュ食糧貯蔵計画、循環器病研究所				54	実施促進	55. 1. 31~55. 2. 10	3	1,569

No.	プロジェクト名	プロジェクト概要	E/N署名日	金額 (億円)	調査 年度	調査種類	調査期間	調査団 派遣人数	経費実績 (千円)
	車輛修理中央作業所、沿岸 漁業振興計画 ビルマ工業高校教育機器整 備、中央冶金研究開発セン ター、総合病院医療施設、 生物医学研究センター、地 域短期大学								
8	インド漁業訓練計画 パキスタン沿岸漁業開発計 画				54	実施促進	55. 2. 3~55. 2. 14	2	1,389
9	フィリピン熱帯医学研究 所、森林保全研究センタ ー、漁業調査訓練拡充計画 インドネシア熱帯降雨林造 林研究センター、看護教育 施設、海員学校、漁業振興 計画				54	実施促進	55. 4. 4~55. 4. 12	2	1,264
10	バングラデシュ中央自動車 整備センター設立計画、食 糧貯蔵倉庫建設計画、沿岸 漁業振興計画 ビルマ製薬研究センター設 立計画、中央冶金研究セン ター設立計画				55	実施促進	55. 5. 31~55. 6. 9	2	997

区分不能
(アジア)

区分不能(アジア)

No	プロジェクト名	プロジェクト概要	E/N署名日	金額 (億円)	調査 年度	調査種類	調査期間	調査団 派遣人数	経費実績 (千円)
11	タイ・マハラート病院建設 計画、青少年福祉センター 建設計画 インドネシアかんがい排水 センター建設計画、中堅農 業技術者訓練センター建設 計画 フィリピン漁業振興計画				55	実施促進	55. 6. 8~55. 6. 21	2	953
12	スリ・ランカTV放送網建 設計画、文房具工場建設計 画 モルディヴ初等教育学校設 立計画				55	実施促進	55. 6. 9~55. 6. 20	2	1,313
13	ビルマ橋梁建設計画、総合 病院建設計画 スリ・ランカTV放送局建 設計画				55	実施促進	55. 10. 29~55. 11. 7	2	1,174
14	フィリピン・フィリピン工 大訓練研究センター計画、 イロコスノルテ末端かんが い計画 インドネシアかんがい排水 施工技術センター計画、中 堅農業技術者訓練センター 計画				55	実施促進	55. 12. 14~56. 12. 21	1	446

No	プロジェクト名	プロジェクト概要	E/N署名日	金額 (億円)	調査 年度	調査種類	調査期間	調査団 派遣人数	経費実績 (千円)
15	フィリピン、イロコスノル テ末端かんがい計画 タイ・マハラート病院建設 計画、稲原種貯蔵研究所建 設計画				55	実施促進	56. 4. 5~56. 4. 13	2	1,037
16	バングラデシュN-N地区 末端かんがい整備計画 タイ被災民用職訓センター 計画				56	実施促進	57. 2. 9~57. 2. 17	2	1,110
17	バングラデシュ農業大学施 設整備計画、ラジオ放送会 館建設計画 ビルマ総合病院建設計画、 都市飲料水開発計画				56	実施促進	56. 9. 26~56. 10. 7	2	1,109
18	フィリピン末端かんがい計 画 スリ・ランカ、スリジャヤ ワルダナブラ病院設立計 画、テレビ局設立計画、文 房具工場設立計画				56	実施促進	56. 9. 6~56. 9. 18	2	1,197
19	スリ・ランカ・TV放送局 建設計画 モルディヴ初等教育学校設 立計画				56	実施促進	57. 2. 8~57. 2. 17	2	1,427

区分不能
(アジア)

区分不能
(アジア)

No.	プロジェクト名	プロジェクト概要	E/N署名日	金額 (億円)	調査 年度	調査種類	調査期間	調査団 派遣人数	経費実績 (千円)
20	バングラデシュ中央農業普及技術開発研究所拡充計画 タイ、カセサート大学機材 供与計画 ビルマ中央農開普及センター 設立計画				57	実施促進	57. 6. 30~57. 7. 14	2	1,388
21	パキスタン、バルチスタン 州道路整備計画 フィリピン海洋資源探査船 建造計画				57	実施促進	57. 9. 24~57. 10. 8	2	1,589
22	マレーシア上級技能訓練セ ンター設立計画 タイ、プライマリーヘルス ケア訓練センター設立計画				57	実施促進	57. 10. 13~57. 10. 22	2	1,033
23	タイ貧困撲滅計画 バングラデシュ救急患者輸 送サービス拡充計画				57	実施促進	57. 12. 18~57. 12. 25	1	566
24	バングラデシュN-N地区 末端かんがい整備計画 スリ・ランカ漁港整備計画				57	実施促進	58. 3. 12~58. 3. 19	2	1,556
25	スリ・ランカ文房具工場設 立計画 フィリピン全国水利センタ ー設立計画				57	実施促進	57. 11. 8~57. 11. 19	4	2,680
26	タイ新村建設計画 ビルマ教科書印刷センター				58	実施促進	58. 8. 1~58. 8. 10	1	627

No	プロジェクト名	プロジェクト概要	E/N署名日	金額 (億円)	調査 年度	調査種類	調査期間	調査団 派遣人数	経費実績 (千円)
	拡充計画								
27	フィリピン高等化学研究所 設立計画 インドネシア地質研究所設 立計画				58	実施促進	58. 9. 29~58. 10. 7	3	1,686
28	タイ地方生活用水改善計画 スリ・ランカ・キリンダ漁 港建設計画				58	実施促進	58. 10. 2~58. 10. 26	3	2,935
29	ラオス浄水場補修計画 スリ・ランカ飲料水供給改 善計画				58	実施促進	58. 11. 23~58. 12. 3	2	1,402
30	タイ・フェイタキエンダム 強化計画 バングラデシュ食糧倉庫建 設計画				58	実施促進	58. 11. 27~58. 12. 7	2	1,317
31	インドネシア人造りセンタ ー設立計画 マレーシア職業訓練指導員 養成計画 シンガポール生産性向上計 画				58	実施促進	59. 1. 11~59. 1. 22	2	1,383
32	タイ・スコタイタマチラー ト放送大学計画 インドネシア・ラジオTV 訓練センター計画 フィリピン高等化類研究所				58	実施促進	59. 1. 17~59. 1. 28	2	1,303
					59	実施促進	(過年度支出)		1

区分不能
(アジア)

区分不能
(アジア)

No.	プロジェクト名	プロジェクト概要	E/N署名日	金額 (億円)	調査 年度	調査種類	調査期間	調査団 派遣人数	経費実績 (千円)
	計画								
33	フィリピン、インドネシア、タイ 実施促進に係る協議				58	実施促進	59. 3. 7~59. 3. 24	2	1,966
34	パキスタン地方エネルギー 開発計画 ネパール村落水供給計画				58	実施促進	59. 3. 23~59. 4. 1	2	2,107
35	フィリピン・イロコスノル テかんがい計画 ビルマ南ナウイン末端かん がい計画				58	実施促進	59. 3. 21~59. 4. 3	5	2,773
36	パキスタン地下水開発計画 スリ・ランカ・ペラデニア 大学工学部機材整備計画				59	実施促進	59. 5. 18~59. 5. 26	2	814
37	タイ新村建設計画 ネパール輸送力増強計画				59	実施促進	59. 6. 2~59. 6. 10	2	1,400
38	中国中日友好病院 スリ・ランカ・スリジャヤ ウルダナプラ総合病院 マレーシア・マラヤ大学日 本語校舎				59	実施促進	59. 8. 7~59. 8. 20	2	2,187
39	ラオス製薬技術開発セン ター タイ新林建設計画				59	実施促進	59. 8. 10~59. 8. 18	1	641
40	パキスタン地方エネルギー 開発計画				59	実施促進	59. 8. 11~59. 8. 26	2	1,748

No.	プロジェクト名	プロジェクト概要	E/N署名日	金額 (億円)	調査 年度	調査種類	調査期間	調査団 派遣人数	経費実績 (千円)
	ネパール村落水供給計画								
41	スリ・ランカ・スリジャヤ ワルダナプラ総合病院 フィリピン熱帯医学研究所 タイ・マハサラカム看護学 校				59	実施促進	59. 9. 13~59. 9. 21	2	1,900
42	インド小規模漁業振興計画 バングラデシュ・ダッカ歯 科大学医療機材				59	実施促進	59. 11. 18~59. 12. 1	2	1,366
43	ラオス製薬技術開発セン ター タイ食糧増産援助				59	実施促進	59. 12. 5~59. 12. 14	3	1,955
44	バングラデシュ食糧増産援 助 フィリピン国立癌センター 医療機材				59	実施促進	60. 2. 21~60. 3. 9	3	2,521
45	パキスタン食糧増産援助 地下水開発計画 シンガポール生産性向上計 画				60	実施促進	60. 4. 25~60. 5. 4	1	929
46	スリ・ランカ道路改善計画 バングラデシュ道路整備計 画				60	実施促進	60. 5. 7~60. 5. 18	1	894
47	マレーシア・エビ種苗生産 研究計画 タイ食糧増産援助				60	実施促進	60. 9. 11~60. 9. 18	1	698

区分不能
(アジア)

区分不能(アジア)

No.	プロジェクト名	プロジェクト概要	E/N署名日	金額 (億円)	調査 年度	調査種類	調査期間	調査団 派遣人数	経費実績 (千円)
48	ビルマ食糧増産援助, 家畜衛生センター機材整備計画, 看護学校建設計画 フィリピン食糧増産援助, 地方環境衛生パイロット計画				60	実施促進	60.12.8~60.12.21	1	804
49	インドネシア食糧増産援助, 家畜衛生センター機材整備計画 マレーシア・エビ種苗生産研究所計画				60	実施促進	60.12.16~60.12.24	1	652
50	ラオス食糧増産援助 タイ食糧増産援助				60	実施促進	61.3.19~61.3.27	2	1,250
51	バングラデシュ, インドネシア	現地調査の実態調査			60	実施促進	60.11.11~60.11.26	2	18,220
52	フィリピン, タイ	"			60	実施促進	60.11.18~60.11.30	2	
53	ビルマ, インドネシア	プロジェクト・ファインディング調査			60	実施促進	61.2.16~61.2.22	3	1,505
54	無償施設案件の設計ガイドラインと標準モデルに係る基礎調査	(タイ)			元	基礎調査	2.2.11~2.2.24	6	21,021
55	漁業発電機整備計画 食糧増産援助計画	(モルディブ, スリ・ランカ)			3	実施促進	3.5.22~3.6.3	2	2,615
					"	"	3.7.14~3.7.28	2	4,456
56	食糧増産援助計画	(インド, パキスタン)			3	実施促進	3.8.5~3.8.23	2	6,649
57	食糧増産援助計画	(ブータン, インド)			3	実施促進	3.9.30~3.10.11	2	3,696
58	・日中友好環境保全センター設立計画	(中国, モンゴル)			3	実施促進	3.12.15~3.12.21	1	427

区分不能(アジア)

No	プロジェクト名	プロジェクト概要	E/N署名日	金額 (億円)	調査 年度	調査種類	調査期間	調査団 派遣人数	経費実績 (千円)
	・基礎的医療機材整備計画 ・通信施設整備計画								
59	・チョーライ病院改善計画 ・ラマ四世道路高架橋建設計画	(ヴェトナム, タイ)			3	実施促進	4. 1.11~ 4. 1.20	1	565
60	特別資機材援助基礎調査	(バングラデシュ, ネパール)			3	基礎調査	4. 2.14~ 4. 3. 1	3	4,970

〔開発協力方式技術協力〕

開発基礎調査

No	プロジェクト名	概要	年度	調査の種類	調査期間	調査団 派遣人数	経費実績 (千円)
1	タイ, マレーシア未利用樹開発協力	タイ, マレーシア両国の森林, 林業の現状を分析し, 必要な木材加工技術の水準, 木材製品の販売状況等を調査し, わか国民間企業を通じた未利用樹の利用を対象とする木材加工業振興について協力の可能性を明らかにすることを目的とするもの。 基礎一次調査団は両国における林業振興計画, 森林資源の状況, 民間協力の可能性に関する調査, 主要林業地の状況, 木材の利用状況, 林産加工業の現状等の調査を行った。	53	基礎一次調査	54. 4. 1~54. 4.30	6	5,379
			54		(同上報告書作成)		835
			55		(過年度処理)		396
2	インドネシア, マレーシア, サゴヤシ開発協力	本調査は, 石油代替エネルギー原料として注目を集めているサゴヤシの開発事業の可能性を検討する。昭和55年度は, 賦存状況, 利用状況, 将来の利用計画及び栽培の可能性を調査した。	55	基礎一次調査	55. 6. 3~55. 6.18	6	5,097
3	フィリピン, マレーシア, シンガポール木質系エネルギー利用開発	東南アジア諸国における民生用エネルギーとして残廃材の利用の可能性を検討するとともに, わか国民間企業が進出するための諸要件を検討することを目的として, 大都市周辺の製材工場, 合板工場等の利用可能な残廃材の質・量を調査し, 林	57	基礎一次調査	58. 2.21~58. 3.11	6	6,093
			58	〃	(報告書作成)		723

区分不能（アジア）

No	プロジェクト名	概 要	年度	調査の種類	調査期間	調査団派遣人数	経費実績(千円)
		地残材についても同様の調査を実施した。また、各都市での平年間燃料の流通・需要の実態を調査し、木質系エネルギー源の代替の可能性を検討した。					
4	フィリピン、インドネシア、ヒマ開発協力	フィリピン国のボホール島およびインドネシアの東部ジャワ州において、工業用材料として利用価値の高いヒマの栽培開発協力事業の可能性を明らかにするため、開発候補地の自然的・社会的・経済的条件の調査を実施した。	58	基礎一次調査	58. 8. 30～58. 9. 14	6	5,322
5	タイ、ネパール木質エネルギー利用開発協力	木質エネルギー源確保を目的とする薪炭林造成の可能性を把握し、企業ベースでの開発可能性及び手法を明らかにするため、タイ国及びネパール国における森林・林業事情、木質エネルギーの加工・利用技術、エネルギー事情と今後の見通し等についての調査を実施した。	59	基礎一次調査	59. 6. 10～59. 6. 24	6	6,056
6	シンガポール、マレーシア、タイ、東南アジア特用林産開発	シンガポール、マレーシア、タイの3カ国において企業ベースでの特用林産物の分野での協力の可能性を明らかにするため、特用林産物の需給動向、特に消費の実態と将来の見通し、及び栽培、流通等生産面を中心とした技術的問題点につき調査を行った。 その結果、特用林産物のうち、特に今後の開発に力を注いでいるのは、マレーシアでは、ゴムの木の利用であり、タイではタケノコの生産であった。また、3カ国とも共通して最も主力を注いでいるのは、キノコ類の生産で、特にシイタケ栽培であり、シンガポールでは生シイタケを、タイでは干しシイタケをそれぞれ生産の対象としていることが判明した。	60	基礎一次調査	60. 11. 8～60. 12. 3	4	3,520

投融資審査等調査

No	プロジェクト名	概 要	年度	調査の種類	調査期間	調査団派遣人数	経費実績(千円)
1	マレーシア、フィリピン関連施設整備事業融資調査	1. フィリピン国バラワン州リオチュバ地区のニッケル鉱開発事業に付随するインフラ施設整備事業資金に対する融資前調査。 2. マレーシア国サバ州サングダカン地区の mangrove 伐採チップ化事業に付随するインフラ施設整備事業資金に対する融資後調査。	49	投融資審査等調査	50. 2. 10～50. 2. 26	3	1,691

No	プロジェクト名	概要	年度	調査の種類	調査期間	調査団派遣人数	経費実績(千円)
2	マレーシア、タイ農業開発投融資審査等調査	1. タイ国ウドン県におけるクンパワビ製糖事業に対する合理化資金に係る融資後調査（アジ買、海外買引継案件）および関連施設整備事業資金に係る融資前調査。 2. タイ国ブラシャップキリカーン県におけるプラングリ・パイナップル事業に対する関連施設整備事業資金に係る融資前調査。 3. マレーシア国ジョホール州におけるスパイス栽培実験事業に対する試験的事業資金に係る融資前調査。	50	投融資審査等調査	50. 10. 14～50. 11. 2	3	1,787
3	マレーシア、フィリピン関連施設整備事業融資調査	1. フィリピン国ミンダナオ島ミサミス・オリエンタル州における焼結鉱開発事業に付随するインフラ施設整備事業資金に対する融資前調査。 2. マレーシア国サバ州ラナウ地区における銅鉱石開発事業に付随するインフラ施設整備事業資金に対する融資後調査。	50	投融資審査等調査	50. 4. 24～50. 5. 5	3	1,301
4	インドネシア、マレーシア関連施設整備事業融資調査	1. インドネシア国スラウェシ州における森林開発事業関連施設融資後調査 2. マレーシア国サバ州における銅鉱石開発事業関連施設融資後調査	51	投融資審査等調査	51. 12. 2～51. 12. 17	2	1,682
5	マレーシア、タイ投融資審査等調査	1. タイ国チェンマイ試験造林事業に対する試験造林資金の融資後調査 2. マレーシア国コタティンギ試験造林事業に対する試験造林資金の融資前調査	51	投融資審査等調査	51. 11. 7～51. 11. 21	3	1,721
6	インドネシア、タイ、フィリピン農業投融資審査等調査	① インドネシア・ランボン州におけるキャッサバ栽培試験事業に係わる融資前調査 ② タイ・プランプリ地区におけるパイナップル開発事業に係わる関連施設整備事業の融資後調査 ③ タイ・中北部におけるとうもろこし栽培試験的的事业に係わる融資後調査 ④ フィリピン・ネグロス島における野菜栽培試験事業に係わる融資後調査 ⑤ タイ・バンコック及びフィリピン・マニラにおける投融資説明会	52	投融資審査等調査	52. 10. 4～52. 10. 25	5	3,212
7	フィリピン、タイ鉱工業投融資審査等調査	① フィリピン・ミンダナオ島における焼結鉱開発事業に係わる関連施設整備事業に対する融資後調査	52	投融資審査等調査	52. 10. 12～52. 10. 29	3	2,164

区分不能
(アジア)

区分不能（アジア）

No	プロジェクト名	概要	年度	調査の種類	調査期間	調査団派遣人数	経費実績(千円)
		② フィリピン・パラワン島におけるニッケル鉱石開発事業に対する融資後調査 ③ タイ・バンコックにおける日系進出企業に対する投融資説明会 ④ フィリピン・マニラにおける日系進出企業に対する投融資説明会					
8	インドネシア、シンガポール国民住宅試験事業等審査調査	インドネシア国民住宅試験事業に係わる融資申し出に対し、①事業計画の妥当性、②国際協力効果の確認、③開発企業の営業状況等の審査を行い、融資決定のための融資前調査を実施した。併せて、今後の投融資案件の発掘のためにシンガポールで投融資説明会を開催した。	52	投融資審査等調査	53. 2. 20～53. 3. 4	3	1,608
9	シンガポール、インドネシア、マレーシア鉱工業投融資審査等調査	① シンガポールにおける日系進出企業に対する投融資説明会 ② インドネシア国ジャカルタにおける日系進出企業に対する投融資説明会 ③ マレーシア国クアラルンプールにおける日系進出企業に対する投融資説明会	52	投融資審査等調査	53. 2. 22～53. 3. 4	4	1,953
10	マレーシア、スリ・ランカ、コタキナバル関連インフラ融資後調査および投融資案件発掘調査	マレーシア・コタキナバル土地造成事業関連インフラとして192百万円貸付け実行しているが、道路橋梁完成に伴う完成工事の視察、資金用途のチェック、貸付け金繰延べの事情調査およびベナンの本邦企業10数社、スリ・ランカ、コロンボにも10数社の企業が進出しており、現地のインフラ状況の把握とJICA投融資の説明会を行い、案件発掘を行った。	53	投融資審査等調査	53. 11. 26～53. 12. 10	3	1,869
11	インドネシア、タイ農業投融資審査等調査	① インドネシア南スラウェシ州における紅茶栽培試験事業資金の融資後調査 ② タイ国プラチュアツブキリカン県における関連施設整備事業資金の融資後調査	54	投融資審査等調査	54. 6. 25～54. 7. 9	4	2,402
12	インドネシア、フィリピン関連施設整備事業融資審査調査	① インドネシア： セメント開発事業に伴う関連施設整備事業の融資後調査 ② フィリピン： ヤシ油加工開発事業に伴う関連施設整備事業の融資前および融資中調査	54	投融資審査等調査	54. 11. 12～54. 11. 24	3	1,710
13	マレーシア、シンガポール投融資審査等調査	① マレーシア国ベナン州におけるポリエステル・ステーブル開発事業に伴う関連施設整備事業の融資前調査 ② マレーシア国、およびシンガポール国における投融資制度説明会の開催	54	投融資審査等調査	55. 3. 12～55. 3. 22	4	2,042
14	フィリピン、タイ投融資審査等調査	フィリピン及びタイにおける投融資制度説明会開催、案件発掘のための作業の実施。	55	投融資審査等調査	55. 8. 12～55. 8. 24	4	2,112

No	プロジェクト名	概 要	年 度	調査の種類	調 査 期 間	調 査 団 派遣人数	経費実績 (千円)
15	フィリピン、インドネシア 投融資審査等調査	投融資審査及び投融資説明会の開催等の実施。	55	投融資審査等調査	55. 12. 4～55. 12. 19	4	2,829
16	マレーシア、タイ 投融資審査等調査	マレーシア、リンバン関連施設整備事業に係る融資前調査及び、タイ、トラン未利用樹開発試験事業に係る融資後調査。	56	投融資審査等調査	56. 11. 21～56. 12. 5	3	2,707
17	フィリピン、マレーシア 投融資審査等調査	パラワン州におけるニッケル鉱石開発事業およびミサミスオリエンタル州におけるヤシ油加工開発事業に関する関連施設整備に対する融資後調査並びにペナン州におけるポリエステルステーブル開発事業に関する関連施設整備の融資中調査の実施。	56	投融資審査等調査	56. 10. 13～56. 10. 31	3	1,892
18	インド、マレーシア、シンガポール 鉱工業投融資審査等調査	3カ国において投融資制度の説明と案件の発掘を行った。	57	投融資審査等調査	57. 10. 6～57. 10. 20	4	4,451
19	タイ、スリ・ランカ 農業投融資審査等調査	投融資制度説明会を実施した。	57	投融資審査等調査	58. 2. 27～58. 3. 14	3	2,868
20	マレーシア、タイ 林業投融資審査等調査	マレーシア、マラッカ未利用樹開発試験事業およびタイ、チェンマイ試験造林事業に係る融資後調査。	57	投融資審査等調査	57. 8. 2～57. 8. 16	4	3,256
21	タイ、スリ・ランカ 農業投融資審査等調査	タイ国農業開発試験事業およびスリ・ランカ国ヌワラエリア花卉栽培試験事業に関する融資後調査。	58	投融資審査等調査	58. 9. 6～58. 9. 20	4	3,567
22	マレーシア、シンガポール、香港、アジア 投融資審査等調査	3ヶ国を対象に投融資制度の説明と地域社会の発展に貢献する事業の案件発掘を行った。	60	投融資審査等調査	60. 4. 7～61. 4. 19	5	3,788
23	フィリピン、タイ 農業投融資審査等調査	フィリピンにおける野菜育種試験事業およびタイにおけるコーヒー栽培試験事業の融資中調査。	60	投融資審査等調査	60. 10. 15～60. 10. 26	4	2,538

区分不能（アジア）

開発協力技術指導

専門家派遣

区分不能
(アジア)

プロジェクト名	年度	人数	派遣期間	経費実績(千円)	技術指導内容
試験設計・造林(インドネシア、フィリピン)	56	2	56.11.19~56.12.3	1,586	政府間海事協議機関(IMO)勧告に基づき、(財)マラッカ海峡協議会が行っているマラッカ海峡の航路標識整備に関する建設計画・維持・管理等の技術指導。
マラッカ海峡航行(インドネシア、マレーシア、シンガポール)	56	1	57.2.3~57.2.17	616	
"	"	1	57.2.15~57.3.2		
インドネシア、マレーシア、シンガポール マラッカ海峡航路標識	56	1	57.2.3~57.2.17	205	政府間海事協議機関(IMO)勧告に基づき、(財)マラッカ海峡協議会が行っているマラッカ海峡の航路標識整備に関する建設計画・維持・管理等の技術指導。
"	"	1	57.2.15~57.3.2		
"	57	1	57.7.7~57.7.24		
"	"	1	57.7.8~57.7.16		
"	"	1	57.7.22~57.8.9	1,851	
"	"	1	57.11.10~57.11.18		
"	"	1	57.11.17~57.12.17		
"	"	1	58.2.19~58.3.6		
"	58	1	58.8.9~58.9.8	2,080	
"	"	1	58.10.25~58.11.27		
"	"	1	58.11.17~58.12.14		
"	"	1	58.11.30~58.12.14		
"	"	1	59.2.17~59.3.6		
"	59	1	59.7.17~59.8.5		
"	"	1	59.8.1~59.8.31		
"	"	1	59.11.1~59.11.16		3,122
"	"	1	60.1.22~60.2.21		
"	"	1	60.3.7~60.3.30		
"	"	2	60.3.11~60.3.30		
"	60	2	60.7.30~60.8.24		
"	"	1	60.9.16~60.10.2		

プロジェクト名	年度	人数	派遣期間	経費実績(千円)	技術指導内容
	60	1	61. 1. 22~61. 2. 22	2,244	
	"	1	61. 3. 7~61. 3. 13		
	"	1	61. 3. 19~61. 3. 30		

区分不能(アジア)

国 際 機 関

A D C

1. 総括実績

(1) 形態別・年度別

経費 形態	年度	27~60		61		62		63		元		2		3		累 計	
	及び 人数	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)
研 修 員																	
専 門 家			2														2
調 査 団																	
協 力 隊																	
機 材 供 与																	
そ の 他																	
合 計			2														2

A
D
C

(2) 形態別・分野別

分 野 形 態	人 数 累 計 (人)	計画・行政		公共・公益事業				農林・水産				鉱工業		エ ネ ル ギ ー	商業・観光		人的資源		保 健 医 療	社 会 福 祉	そ の 他	経 費 計 (千円)	
		開 発 計 画	行 政	公 益 事 業	運 輸 交 通	社 会 基 盤	通 信 ・ 放 送	農 業	畜 産	林 業	水 産	鉱 業	工 業		商 業 ・ 貿 易	観 光	人 的 資 源	科 学 ・ 文 化					
研 修 員																							
専 門 家	2		2																				
調 査 団																							
協 力 隊																							
機 材 供 与																							
そ の 他																							
合 計	2		2																				

2. 事業別実績

〔一般の技術協力〕

専門家派遣事業

A D C	分野	合 計 人 数	計画・行政		公共・公益事業				農林・水産				鉱工業		エ ネ ル ギ ー	商業・観光		人的資源		保 健 医 療	社 会 福 祉	そ の 他	経 費 (千円)
			開 発 計 画	行 政	公 益 事 業	運 輸 交 通	社 会 基 盤	通 信 ・ 放 送	農 業	畜 産	林 業	水 産	鉱 業	工 業		商 業 ・ 貿 易	観 光	人 的 資 源	科 学 ・ 文 化				
	45年度	1		1																			...
	46 "	1		1																			...
	合 計	2		2																			...

A F D B

1. 総括実績

(1) 形態別・年度別

経費 形態	年度 及び 人数	27~60		61		62		63		元		2		3		累 計	
		経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)
研 修 員																	
専 門 家		92,732	4					14,367	2	23,970	1	30,116		10,271		171,456	7
調 査 団																	
協 力 隊																	
機 材 供 与		1,065						4,161		1,464						6,690	
そ の 他		659						566		1,104		636				2,965	
合 計		94,456	4					19,094	2	26,538	1	30,752		10,271		181,111	7

A
F
D
B

(2) 形態別・分野別

形態	分 野 人 数 累 計 (人)	計画・行政		公共・公益事業				農林・水産				鉱工業		エ ネ ル ギ ー	商業・観光		人的資源		保 健 医 療	社 会 福 祉	そ の 他	経 費 累 計 (千円)
		開 発 計 画	行 政	公 益 事 業	運 輸 交 通	社 会 基 盤	通 信 ・ 放 送	農 業	畜 産	林 業	水 産	鉱 業	工 業		商 業 ・ 貿 易	観 光	人 的 資 源	科 学 ・ 文 化				
研 修 員																						
専 門 家	7		3		3					1												171,456
調 査 団																						
協 力 隊																						
機 材 供 与																						6,690
そ の 他																						2,965
合 計	7		3		3					1												181,111

2. 事業別実績

〔一般の技術協力〕

専門家派遣事業

A F D B	分野	合 計 人 数	計画・行政		公共・公益事業				農林・水産				鉱工業		エネルギー		商業・観光		人的資源		保 健 医 療	社 会 福 祉	そ の 他	経 費 (千円)
			開 発 計 画	行 政	公 益 事 業	運 輸 交 通	社 会 基 盤	通 信 ・ 放 送	農 業	畜 産	林 業	水 産	鉱 業	工 業	商 業 ・ 貿 易	観 光	人 的 資 源	科 学 ・ 文 化						
	49年度	1				1																		...
	50 "																							
	51 "																							7,873
	52 "	2				2																		9,636
	53 "																							11,013
	54 "																							10,457
	55 "																							5,510
	56 "																							
	57 "	1		1																				20,753
	58 "																							18,517
	59 "																							10,038
	60 "																							
	61 "																							
	62 "																							
	63 "	2		2																				18,528
	元 "	1									1													25,434
	2 "																							30,116
	3 "																							10,271
	合 計	7		3		3					1													178,146

A I B D

1. 総括実績

(1) 形態別・年度別

経費 形態	年度		61		62		63		元		2		3		累 計	
	27~60	人数	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)
研 修 員																
専 門 家	100,294	18	28,622	3	28,974	4	38,285	4	34,611	10	45,398	9	39,843	5	316,027	53
調 査 団																
協 力 隊																
機 材 供 与	7,362		3,561		1,097		7,144		5,196		3,878		798		29,036	
そ の 他	2,999		1,156		833		849								5,837	
合 計	110,655	18	33,339	3	30,904	4	46,278	4	39,807	10	49,276	9	40,641	5	350,900	53

A I B D

(2) 形態別・分野別

形態	分 野	人 数 累 計 (人)	計画・行政		公共・公益事業				農林・水産				鉱工業		エ ネ ル ギ ー	商業・観光		人的資源		保 健 医 療	社 会 福 祉	そ の 他	経 費 累 計 (千円)	
			開 発 計 画	行 政	公 益 事 業	運 輸 交 通	社 会 基 盤	通 信 ・ 放 送	農 業	畜 産	林 業	水 産	鉱 業	工 業		商 業 ・ 貿 易	観 光	人 的 資 源	科 学 ・ 文 化					
研 修 員																								
専 門 家		53							53															316,027
調 査 団																								
協 力 隊																								
機 材 供 与																								29,036
そ の 他																								5,837
合 計		53							53															350,900

2. 事業別実績

〔一般の技術協力〕

専門家派遣事業

A B D	分野	合 計 人 数	計画・行政		公共・公益事業				農林・水産				鉱工業		エ ネ ル ギ ー	商業・観光		人的資源		保 健 医 療	社 会 福 祉	そ の 他	経 費 (千円)
			開 発 計 画	行 政	公 益 事 業	運 輸 交 通	社 会 基 盤	通 信 ・ 放 送	農 業	畜 産	林 業	水 産	鉱 業	工 業		商 業 ・ 貿 易	観 光	人 的 資 源	科 学 ・ 文 化				
	56年度	1					1																5,063
	57 "	3					3																16,721
	58 "	7					7																29,762
	59 "	3					3																26,886
	60 "	4					4																29,224
	61 "	3					3																32,183
	62 "	4					4																30,071
	63 "	4					4																45,429
	元 "	10					10																39,807
	2 "	9					9																49,276
	3 "	5					5																40,641
	合 計	53					53																345,063

A I T

1. 総括実績

(1) 形態別・年度別

経費及び人数 形態	27~60		61		62		63		元		2		3		累 計	
	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)
研 修 員																
専 門 家	651,488	74	98,857	5	95,023	6	91,574	3	113,493	6	145,300	5	171,620	5	1,367,355	104
調 査 団																
協 力 隊																
機 材 供 与	66,626		14,099		14,006		8,358		10,508		4,751		11,222		129,570	
そ の 他	9,690		1,813		1,251		3,677		82						16,513	
合 計	727,804	74	114,769	5	110,280	6	103,609	3	124,083	6	150,051	5	182,842	5	1,513,438	104

(2) 形態別・分野別

分野 形態	人 数 累 計 (人)	計画・行政		公共・公益事業				農 林 ・ 水 産				鉱工業		エ	商業・観光		人的資源		保 健 医 療	社 会 福 祉	そ の 他	経 費 累 計 (千円)	
		開 発 計 画	行 政	公 益 事 業	運 輸 交 通	社 会 基 盤	通 信 ・ 放 送	農 業	畜 産	林 業	水 産	鉱 業	工 業	エ ネ ル ギ ー	商 業 ・ 貿 易	観 光	人 的 資 源	科 学 ・ 文 化					
研 修 員																							
専 門 家	104	2	6	3	11	27	1	5				1	1	2	3		30	2				10	1,367,355
調 査 団																							
協 力 隊																							
機 材 供 与																							129,570
そ の 他																							16,513
合 計	104	2	6	3	11	27	1	5				1	1	2	3		30	2				10	1,513,438

2. 事業別実績

[一般の技術協力]

専門家派遣事業

A I T	分野 年度	合計 人数	計画・行政		公共・公益事業			農林・水産				鉱工業		エネルギー		商業・観光		人的資源		保健 医療	社会 福祉	そ の 他	経費 (円)
			開 発 計 画	行 政	公 益 事 業	運 輸 交 通	社 会 基 盤	通 信 ・ 放 送	農 業	畜 産	林 業	水 産	鉱 業	工 業	商 業 ・ 貿 易	観 光	人 的 資 源	科 学 ・ 文 化					
44年度	1																	1				...	
45 "	2		1																1			...	
46 "	3				1														1			1	...
47 "	2																					2	...
48 "	6				3	2																1	...
49 "	3					3																	...
50 "	5				1	4																	...
51 "	8																		8				32,082
52 "	6				1	1							1						3				49,215
53 "	4																		4				55,286
54 "	4																		4				63,883
55 "	8					4							1			3							76,551
56 "	8	1	1	2		1		2						1									86,829
57 "	4			1	1	1								1									90,442
58 "	5		1			2		1											1				95,402
59 "	1					1																	75,727
60 "	4		1		2	1																	92,697
61 "	5					1		1											1			2	112,956
62 "	6				1														1	1		3	109,029
63 "	3	1						1														1	99,932
元 "	6		2		1	3																	124,001
2 "	5					3	1												1				150,051

分野 年度	合計 人数	計画・行政		公共・公益事業				農林・水産				鉱工業		エネルギー	商業・観光		人的資源		保健医療	社会福祉	その他	経費 (千円)
		開発計画	行政	公益事業	運輸交通	社会基盤	通信・放送	農業	畜産	林業	水産	鉱業	工業		商業・貿易	観光	人的資源	科学・文化				
3年度	5																5					182,842
合計	104	2	6	3	11	27	1	5				1	1	2	3		30	2			10	1,496,925

A
I
T

A O P U

1. 総括実績

(1) 形態別・年度別

A O P U

経費 形態	年度 27~60		61		62		63		元		2		3		累 計	
	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)
研 修 員		2														2
専 門 家																
調 査 団																
協 力 隊																
機 材 供 与																
そ の 他																
合 計		2														2

(2) 形態別・分野別

分野 形態	人 数 累 計 (人)	計画・行政		公共・公益事業				農 林 ・ 水 産				鉱工業		エ ネ ル ギ ー	商業・観光		人的資源		保 健 医 療	社 会 福 祉	そ の 他	経 費 累 計 (千円)		
		開 発 計 画	行 政	公 益 事 業	運 輸 交 通	社 会 基 盤	通 信 放 送	農 業	畜 産	林 業	水 産	鉱 業	工 業		商 業 ・ 貿 易	観 光	人 的 資 源	科 学 ・ 文 化						
研 修 員	2						2																	
専 門 家																								
調 査 団																								
協 力 隊																								
機 材 供 与																								
そ の 他																								
合 計	2						2																	

2. 事業別実績
 [一般の技術協力]
 研修員受入事業

分野	合計 人数	計画・行政		公共・公益事業				農林・水産				鉱工業		エネルギー	商業・観光		人的資源		保健医療	社会福祉	その他	経費 (千円)
		開発計画	行政	公益事業	運輸交通	社会基盤	通信・放送	農業	畜産	林業	水産	鉱業	工業		商業・貿易	観光	人的資源	科学・文化				
49年度	2						2															...
合計	2						2															...

A O P U

APDAC

1. 総括実績

(1) 形態別・年度別

APDAC 形態	年度		27~60		61		62		63		元		2		3		累 計	
	経費及び人数	人数	経費(千円)	人数(人)	経費(千円)	人数(人)	経費(千円)	人数(人)	経費(千円)	人数(人)	経費(千円)	人数(人)	経費(千円)	人数(人)	経費(千円)	人数(人)	経費(千円)	人数(人)
研 修 員																		
専 門 家	8,255	1															8,255	1
調 査 団																		
協 力 隊																		
機 材 供 与																		
そ の 他	124																124	
合 計	8,379	1															8,379	1

(2) 形態別・分野別

APDAC 形態	分 野	人 数 累 計 (人)	計画・行政		公共・公益事業				農林・水産				鉱工業		エ ネ ル ギ ー	商業・観光		人的資源		保 健 医 療	社 会 福 祉	そ の 他	経 費 累 計 (千円)	
			開 発 計 画	行 政	公 益 事 業	運 輸 交 通	社 会 基 盤	通 信 放 送	農 業	畜 産	林 業	水 産	鉱 業	工 業		商 業 ・ 貿 易	観 光	人 的 資 源	科 学 ・ 文 化					
研 修 員																								
専 門 家		1		1																				8,255
調 査 団																								
協 力 隊																								
機 材 供 与																								
そ の 他																								124
合 計		1		1																				8,379

2. 事業別実績

〔一般の技術協力〕

専門家派遣事業

分野	合計 人数	計画・行政		公共・公益事業				農林・水産				鉱工業		エネルギー	商業・観光		人的資源		保健医療	社会福祉	その他	経費 (千円)
		開発 計画	行政	公益 事業	運輸 交通	社会 基盤	通信・ 放送	農 業	畜 産	林 業	水 産	鉱 業	工 業		商業・ 貿易	観光	人的 資源	科学・ 文化				
53年度	1		1																			935
54 "																						7,320
合計	1		1																			8,255

APDACC

A P P T C

1. 総括実績

(1) 形態別・年度別

A P P T C 形態	年度		27~60		61		62		63		元		2		3		累 計	
	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)
研 修 員	239	1															239	1
専 門 家	20,182	1	9,044		7,050		4,630							2,335	1		43,241	2
調 査 団																		
協 力 隊																		
機 材 供 与			930		40									994			1,964	
そ の 他	140		165				283										588	
合 計	20,561	2	10,139		7,090		4,913							3,329	1		46,032	3

(2) 形態別・分野別

形態	分 野	人 数 累 計 (人)	計画・行政		公共・公益事業				農 林 ・ 水 産				鉱工業		エ ネ ル ギ ー	商業・観光		人的資源		保 健 医 療	社 会 福 祉	そ の 他	経 費 累 計 (千円)		
			開 発 計 画	行 政	公 益 事 業	運 輸 交 通	社 会 基 盤	通 信 放 送	農 業	畜 産	林 業	水 産	鉱 業	工 業		商 業 ・ 貿 易	観 光	人 的 資 源	科 学 ・ 文 化						
研 修 員		1																						239	
専 門 家		2																							43,241
調 査 団																									
協 力 隊																									
機 材 供 与																									1,964
そ の 他																									588
合 計		3																							46,032

2. 事業別実績

〔一般の技術協力〕

研修員受入事業

分野	合計 人数	計画・行政		公共・公益事業				農林・水産				鉱工業		エネルギー	商業・観光		人的資源		保健医療	社会福祉	その他	経費 (千円)
		開発計画	行政	公益事業	運輸交通	社会基盤	通信・放送	農業	畜産	林業	水産	鉱業	工業		商業・貿易	観光	人的資源	科学・文化				
60年度	1						1															239
合計	1						1															239

A P P T C

専門家派遣事業

分野	合計 人数	計画・行政		公共・公益事業				農林・水産				鉱工業		エネルギー	商業・観光		人的資源		保健医療	社会福祉	その他	経費 (千円)
		開発計画	行政	公益事業	運輸交通	社会基盤	通信・放送	農業	畜産	林業	水産	鉱業	工業		商業・貿易	観光	人的資源	科学・文化				
58年度	1						1															3,143
59 "																						8,759
60 "																						8,280
61 "																						9,974
62 "																						7,090
63 "																						4,630
元 "																						
2 "																						
3 "	1						1															3,329
合計	2						2															45,205

A P T

1. 総括実績

(1) 形態別・年度別

A
P
T

形態	27~60		61		62		63		元		2		3		累 計	
	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)
研 修 員	23,045	17	5,545	5	12,047	7	3,525	4	3,568	5	8,026	4	8,070	3	63,826	45
専 門 家	170,732	29	42,883	5	24,364	4	29,597	1	24,765	1	22,090		4,544	1	318,975	41
調 査 団																
協 力 隊																
機 材 供 与	15,171		4,088		1,734		666		406		1,430		1,741		25,236	
そ の 他	5,122		1,156		833		849								7,960	
合 計	214,070	46	53,672	10	38,978	11	34,637	5	28,739	6	31,546	4	14,355	4	415,997	86

(2) 形態別・分野別

形態	分 野	人 数 累 計 (人)	計画・行政		公共・公益事業				農 林 ・ 水 産				鉱工業		エ ネ ル ギ ー	商業・観光		人的資源		保 健 医 療	社 会 福 祉	そ の 他	経 費 累 計 (千円)
			開 発 計 画	行 政	公 益 事 業	運 輸 交 通	社 会 基 盤	通 信 ・ 放 送	農 業	畜 産	林 業	水 産	鉱 業	工 業		商 業 ・ 貿 易	観 光	人 的 資 源	科 学 ・ 文 化				
研 修 員		45																					63,826
専 門 家		41																					318,975
調 査 団																							
協 力 隊																							
機 材 供 与																							25,236
そ の 他																							7,960
合 計		86								86													415,997

2. 事業別実績

[一般の技術協力]

研修員受入事業

分野	合計 人数	計画・行政		公共・公益事業				農林・水産				鉱工業		エネルギー	商業・観光		人的資源		保健 医療	社会 福祉	そ の 他	経費 (千円)
		開発 計画	行政	公益 事業	運 輸 交 通	社 会 基 盤	通 信 ・ 放 送	農 業	畜 産	林 業	水 産	鉱 業	工 業		商 業 ・ 貿 易	観 光	人 的 資 源	科 学 ・ 文 化				
55年度	1						1															815
56 "	1						1															1,729
57 "	3						3															2,067
58 "	3						3															4,932
59 "	4						4															4,914
60 "	5						5															8,588
61 "	5						5															5,545
62 "	7						7															12,047
63 "	4						4															3,525
元 "	5						5															3,568
2 "	4						4															8,026
3 "	3						3															8,070
合計	45						45															63,826

A
P
T

専門家派遣事業

A P T	分野	合計 人数	計画・行政		公共・公益事業				農林・水産				鉱工業		エネルギー	商業・観光		人的資源		保健 医療	社会 福祉	そ の 他	経費 (千円)
			開発 計画	行政	公益 事業	運 輸 交 通	社 会 基 盤	通 信 放 送	農 業	畜 産	林 業	水 産	鉱 業	工 業		商 業 ・ 貿 易	観 光	人 的 資 源	科 学 ・ 文 化				
	54年度	3																					4,990
	55 "	1																					11,359
	56 "	4																					30,951
	57 "	3																					30,128
	58 "	6																					33,746
	59 "	6																					40,523
	60 "	6																					34,206
	61 "	5																					46,971
	62 "	4																					26,098
	63 "	1																					30,263
	元 "	1																					25,171
	2 "																						23,520
	3 "	1																					6,285
	合計	41																					344,211

A S D B

1. 総括実績

(1) 形態別・年度別

経費 形態	年度	27~60		61		62		63		元		2		3		累 計	
		経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)
研 修 員		1,655	5													1,655	5
専 門 家			2														2
調 査 団																	
協 力 隊																	
機 材 供 与																	
そ の 他										411						411	
合 計		1,655	7							411						2,066	7

ASDB

(2) 形態別・分野別

形態	分野	人数 累計 (人)	計画・行政		公共・公益事業				農林・水産				鉱工業		エ ネ ル ギ ー	商業・観光		人的資源		保 健 医 療	社 会 福 祉	そ の 他	経 費 累 計 (千円)	
			開 発 計 画	行 政	公 益 事 業	運 輸 交 通	社 会 基 盤	通 信 ・ 放 送	農 業	畜 産	林 業	水 産	鉱 業	工 業		商 業 ・ 貿 易	観 光	人 的 資 源	科 学 ・ 文 化					
研 修 員		5						1											4				1,655	
専 門 家		2				2																		
調 査 団																								
協 力 隊																								
機 材 供 与																								
そ の 他																								411
合 計		7				2		1											4				2,066	

2. 事業別実績

[一般の技術協力]

研修員受入事業

ASDB	分野	合計 人数	計画・行政		公共・公益事業				農林・水産				鉱工業		エネルギー	商業・観光		人的資源		保健 医療	社会 福祉	そ の 他	経費 (千円)
			開 発 計 画	行 政	公 益 事 業	運 輸 交 通	社 会 基 盤	通 信 ・ 放 送	農 業	畜 産	林 業	水 産	鉱 業	工 業		商 業 ・ 貿 易	観 光	人 的 資 源	科 学 ・ 文 化				
	56年度	1						1															217
	57 "																						
	58 "	4																		4			1,438
	合計	5						1												4			1,655

専門家派遣事業

ASDB	分野	合計 人数	計画・行政		公共・公益事業				農林・水産				鉱工業		エネルギー	商業・観光		人的資源		保健 医療	社会 福祉	そ の 他	経費 (千円)
			開 発 計 画	行 政	公 益 事 業	運 輸 交 通	社 会 基 盤	通 信 ・ 放 送	農 業	畜 産	林 業	水 産	鉱 業	工 業		商 業 ・ 貿 易	観 光	人 的 資 源	科 学 ・ 文 化				
	48年度	2				2																	...
	合計	2				2																	...

ASOSAI

1. 総括実績

(1) 形態別・年度別

経費及び形態	年度 27~60		61		62		63		元		2		3		累 計	
	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)
研 修 員	6,202	52													6,202	52
専 門 家																
調 査 団																
協 力 隊																
機 材 供 与																
そ の 他																
合 計	6,202	52													6,202	52

ASOSAI

(2) 形態別・分野別

分野 形態	人 数 累 計 (人)	計画・行政		公共・公益事業				農 林 ・ 水 産				鉱工業		エ ネ ル ギ ー	商業・観光		人的資源		保 健 医 療	社 会 福 祉	そ の 他	経 費 累 計 (千円)	
		開 発 計 画	行 政	公 益 事 業	運 輸 交 通	社 会 基 盤	通 信 ・ 放 送	農 業	畜 産	林 業	水 産	鉱 業	工 業		商 業 ・ 貿 易	観 光	人 的 資 源	科 学 ・ 文 化					
研 修 員	52		52																			6,202	
専 門 家																							
調 査 団																							
協 力 隊																							
機 材 供 与																							
そ の 他																							
合 計	52		52																				6,202

2. 事業別実績

〔一般の技術協力〕

研修員受入事業

分野	合計 人数	計画・行政		公共・公益事業				農林・水産				鉱工業		エネルギー	商業・観光		人的資源		保健医療	社会福祉	その他	経費 (千円)
		開発計画	行政	公益事業	運輸交通	社会基盤	通信・放送	農業	畜産	林業	水産	鉱業	工業		商業・貿易	観光	人的資源	科学・文化				
年度	52		52																			6,202
合計	52		52																			6,202

ASOSAI

ASPAC

1. 総括実績

(1) 形態別・年度別

経費 形態	年度 及び 人数	27~60		61		62		63		元		2		3		累 計	
		経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)
研 修 員			8														8
専 門 家			8														8
調 査 団																	
協 力 隊																	
機 材 供 与																	
そ の 他																	
合 計			16														16

ASPAC

(2) 形態別・分野別

分 野 形 態	人 数 累 計 (人)	計画・行政		公共・公益事業				農 林 ・ 水 産				鉱工業		エ ネ ル ギ ー	商業・観光		人的資源		保 健 医 療	社 会 福 祉	そ の 他	経 費 累 計 (千円)	
		開 発 計 画	行 政	公 益 事 業	運 輸 交 通	社 会 基 盤	通 信 ・ 放 送	農 業	畜 産	林 業	水 産	鉄 工 業	工 業		商 業 ・ 貿 易	観 光	人 的 資 源	科 学 ・ 文 化					
研 修 員	8																						
専 門 家	8	4			2								1					1					
調 査 団																							
協 力 隊																							
機 材 供 与																							
そ の 他																							
合 計	16	4			2								1					1					

2. 事業別実績

[一般の技術協力]

研修員受入事業

ASPAC

分野	合計 人数	計画・行政		公共・公益事業				農林・水産				鉱工業		エネルギー	商業・観光		人的資源		保健医療	社会福祉	その他	経費 (千円)
		開発計画	行政	公益事業	運輸交通	社会基盤	通信・放送	農業	畜産	林業	水産	鉱業	工業		商業・貿易	観光	人的資源	科学・文化				
51年度	8								8													
合計	8								8													

専門家派遣事業

分野	合計 人数	計画・行政		公共・公益事業				農林・水産				鉱工業		エネルギー	商業・観光		人的資源		保健医療	社会福祉	その他	経費 (千円)
		開発計画	行政	公益事業	運輸交通	社会基盤	通信・放送	農業	畜産	林業	水産	鉱業	工業		商業・貿易	観光	人的資源	科学・文化				
45年度	2				2																	
46 "																						
47 "	1																	1				
48 "	1											1										
49 "	4	4																				
合計	8	4			2							1						1				

ASPAC-FFTC

1. 総括実績

(1) 形態別・年度別

経費 及び 形態	年度		61		62		63		元		2		3		累 計	
	27~60		経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)
研 修 員	1,681	58													1,681	58
専 門 家	11,883	6													11,883	6
調 査 団																
協 力 隊																
機 材 供 与	1,707														1,707	
そ の 他	1,246														1,246	
合 計	16,517	64													16,517	64

ASPAC-FFTC

(2) 形態別・分野別

形 態	分 野	人 数 累 計 (人)	計画・行政		公共・公益事業				農林・水産				鉱工業		商業・観光		人的資源		保 健 医 療	社 会 福 祉	そ の 他	経 費 累 計 (千円)
			開 発 計 画	行 政	公 益 事 業	運 輸 交 通	社 会 基 盤	通 信 ・ 放 送	農 業	畜 産	林 業	水 産	鉱 業	工 業	エ ネ ル ギ ー	商 業 ・ 貿 易	観 光	人 的 資 源				
研 修 員		58				1				50									7			1,681
専 門 家		6								6												11,883
調 査 団																						
協 力 隊																						
機 材 供 与																						1,707
そ の 他																						1,246
合 計		64				1				56									7			16,517

2. 事業別実績

[一般の技術協力]

研修員受入事業

AS PAC I F T C	分野	合 計 人 数	計画・行政		公共・公益事業				農林・水産				鉱工業		エ ネ ル ギ ー	商業・観光		人的資源		保 健 医 療	社 会 福 祉	そ の 他	経 費 (千円)	
			開 発 計 画	行 政	公 益 事 業	運 輸 交 通	社 会 基 盤	通 信 ・ 放 送	農 業	畜 産	林 業	水 産	鉱 業	工 業		商 業 ・ 貿 易	観 光	人 的 資 源	科 学 ・ 文 化					
																								年度
	50年度	7																			7			...
	51 "																							...
	52 "	8									8													...
	53 "	10									10													...
	54 "	7				1					6													...
	55 "	10									10													590
	56 "	9									9													757
	57 "	7									7													334
	合 計	58				1					50										7			1,681

専門家派遣事業

AS PAC I F T C	分野	合 計 人 数	計画・行政		公共・公益事業				農林・水産				鉱工業		エ ネ ル ギ ー	商業・観光		人的資源		保 健 医 療	社 会 福 祉	そ の 他	経 費 (千円)	
			開 発 計 画	行 政	公 益 事 業	運 輸 交 通	社 会 基 盤	通 信 ・ 放 送	農 業	畜 産	林 業	水 産	鉱 業	工 業		商 業 ・ 貿 易	観 光	人 的 資 源	科 学 ・ 文 化					
																								年度
	55年度	1									1													2,252
	56 "																							916
	57 "	2									2													4,252
	58 "	1									1													2,400
	59 "	1									1													1,476
	60 "	1									1													2,294
	合 計	6									6													13,590

A S S T C

1. 総括実績

(1) 形態別・年度別

経費及び 形態	年度	27~60		61		62		63		元		2		3		累 計	
		経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)
研 修 員																	
専 門 家						2,210	2	1,229	1	2,013	2					5,452	5
調 査 団																	
協 力 隊																	
機 材 供 与						33										33	
そ の 他						417										417	
合 計						2,660	2	1,229	1	2,013	2					5,902	5

A S S T C

(2) 形態別・分野別

分 野 形 態	人 数 累 計 (人)	計画・行政		公共・公益事業				農 林 ・ 水 産				鉱工業		エ ネ ル ギ ー	商業・観光		人的資源		保 健 医 療	社 会 福 祉	そ の 他	経 費 累 計 (千円)	
		開 発 計 画	行 政	公 益 事 業	運 輸 交 通	社 会 基 盤	通 信 ・ 放 送	農 業	畜 産	林 業	水 産	鉱 業	工 業		商 業 ・ 貿 易	観 光	人 的 資 源	科 学 ・ 文 化					
研 修 員																							
専 門 家	5		2																		3		5,452
調 査 団																							
協 力 隊																							
機 材 供 与																							33
そ の 他																							417
合 計	5		2																		3		5,902

2. 事業別実績

〔一般の技術協力〕

専門家派遣事業

ASSTC 分野	合 計 人 数	計画・行政		公共・公益事業				農 林 ・ 水 産				鉱 工 業		エ ネ ル ギ ー	商業・観光		人的資源		保 健 医 療	社 会 福 祉	そ の 他	経 費 (千円)
		開 発 計 画	行 政	公 益 事 業	運 輸 交 通	社 会 基 盤	通 信 ・ 放 送	農 業	畜 産	林 業	水 産	鉱 業	工 業		商 業 ・ 貿 易	観 光	人 的 資 源	科 学 ・ 文 化				
62年度	2																			2		2,243
63 "	1																			1		1,229
元 "	2		2																			2,013
合 計	5		2																	3		5,485

A V R D C

1. 総括実績

(1) 形態別・年度別

経費 形態	年度 及び 人数	27~60		61		62		63		元		2		3		累 計	
		経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)
研 修 員		3,998	13													3,998	13
専 門 家		110,294	8	19,494	2	20,737	2	20,257	1	25,195		19,306		12,197		227,480	13
調 査 団																	
協 力 隊																	
機 材 供 与		14,368		2,923		1,890		1,444		2,110				1,214		23,949	
そ の 他		1,488		494		417		849		47						3,295	
合 計		130,148	21	22,911	2	23,044	2	22,550	1	27,352		19,306		13,411		258,722	26

A V R D C

(2) 形態別・分野別

分 野 形 態	人 数 累 計 (人)	計画・行政		公共・公益事業				農 林 ・ 水 産				鉱工業		エ ネ ル ギ ー	商業・観光		人的資源		保 健 医 療	社 会 福 祉	そ の 他	経 費 累 計 (千円)
		開 発 計 画	行 政	公 益 事 業	運 輸 交 通	社 会 基 盤	通 信 ・ 放 送	農 業	畜 産	林 業	水 産	鉱 業	工 業		商 業 ・ 貿 易	観 光	人 的 資 源	科 学 ・ 文 化				
研 修 員	13							13														3,998
専 門 家	13		1					12														227,480
調 査 団																						
協 力 隊																						
機 材 供 与																						23,949
そ の 他																						3,295
合 計	26		1					25														258,722

2. 事業別実績

〔一般の技術協力〕

研修員受入事業

AVRDC 分野	合計 人数	計画・行政		公共・公益事業				農林・水産				鉱工業		エネルギー	商業・観光		人的資源		保健 医療	社会 福祉	そ の 他	経費 (千円)		
		開発 計画	行政	公益 事業	運 輸 交 通	社 会 基 盤	通 信 ・ 放 送	農 業	畜 産	林 業	水 産	鉱 業	工 業		商 業 ・ 貿 易	観 光	人 的 資 源	科 学 ・ 文 化						
																							年度	人数
52年度	1							1															...	
53 "																								
54 "	10							10																...
55 "																								539
56 "																								
57 "																								
58 "																								
59 "																								
60 "	2							2																3,459
合計	13							13																3,998

専門家派遣事業

分野	合計 人数	計画・行政		公共・公益事業				農林・水産				鉱工業		エネルギー	商業・観光		人的資源		保健 医療	社会 福祉	そ の 他	経費 (千円)			
		開発 計画	行政	公益 事業	運 輸 交 通	社 会 基 盤	通 信 ・ 放 送	農 業	畜 産	林 業	水 産	鉱 業	工 業		商 業 ・ 貿 易	観 光	人 的 資 源	科 学 ・ 文 化							
																							年度	人数	
47年度	1							1																...	
48 "																									
49 "																									
50 "	1							1																...	
51 "																								4,935	

分野 年度	合 計 人 数	計画・行政		公共・公益事業				農 林 ・ 水 産				鉱 工 業		エ ネ ル ギ ー	商業・観光		人的資源		保 健 医 療	社 会 福 祉	そ の 他	経 費 (千円)
		開 発 計 画	行 政	公 益 事 業	運 輸 交 通	社 会 基 盤	通 信 ・ 放 送	農 業	畜 産	林 業	水 産	鉱 業	工 業		商 業 ・ 貿 易	観 光	人 的 資 源	科 学 ・ 文 化				
52年度																						6,079
53 "																						4,020
54 "	1							1														9,569
55 "	2							2														13,420
56 "																						8,864
57 "	2							2														21,102
58 "																						21,152
59 "	1		1																			21,412
60 "																						14,109
61 "	2							2														22,417
62 "	2							2														22,627
63 "	1							1														21,701
元 "																						27,305
2 "																						19,366
3 "																						13,411
合 計	13		1					12														251,429

A V R D C

C A T I E

1. 総括実績

(1) 形態別・年度別

C A T I E 形態	年度 及び 人数	27~60		61		62		63		元		2		3		累 計	
		経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)
研 修 員																	
専 門 家				1,416	1	8,418	1	8,557		4,733						23,124	2
調 査 団																	
協 力 隊																	
機 材 供 与				197		2,901										3,098	
そ の 他				165		208		283								656	
合 計				1,778	1	11,527	1	8,840		4,733						26,878	2

(2) 形態別・分野別

形態	分 野 人 数 累 計 (人)	計画・行政		公共・公益事業				農 林 ・ 水 産				鉱工業		エ ネ ル ギ ー	商業・観光		人的資源		保 健 医 療	社 会 福 祉	そ の 他	経 費 累 計 (千円)	
		開 発 計 画	行 政	公 益 事 業	運 輸 交 通	社 会 基 盤	通 信 ・ 放 送	農 業	畜 産	林 業	水 産	鉱 業	工 業		商 業 ・ 貿 易	観 光	人 的 資 源	科 学 ・ 文 化					
研 修 員																							
専 門 家	2																						23,124
調 査 団																							
協 力 隊																							
機 材 供 与																							3,098
そ の 他																							656
合 計	2																						26,878

2. 事業別実績

〔一般の技術協力〕

専門家派遣事業

分野	合計 人数	計画・行政		公共・公益事業				農林・水産				鉱工業		エネルギー	商業・観光		人的資源		保健 医療	社会 福祉	そ の 他	経費 (千円)
		開発 計画	行政	公益 事業	運 輸 交 通	社 会 基 盤	通 信 ・ 放 送	農 業	畜 産	林 業	水 産	鉱 業	工 業		商 業 ・ 貿 易	観 光	人 的 資 源	科 学 ・ 文 化				
61年度	1									1												1,613
62 "	1									1												11,319
63 "																						8,557
元 "																						4,733
合計	2									2												26,222

C
A
T
I
E

CCOP/SOPAC

1. 総括実績

(1) 形態別・年度別

経費 形態 及び 人数	27~60		61		62		63		元		2		3		累 計	
	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)
研 修 員																
専 門 家					8,034	3	18,527	1	19,764		14,597	1	9,560		70,482	5
調 査 団																
協 力 隊																
機 材 供 与					163		1,587				1,395				3,145	
そ の 他					625		566								1,191	
合 計					8,822	3	20,680	1	19,764		15,992	1	9,560		74,818	5

(2) 形態別・分野別

分 野 形 態	人 数 累 計 (人)	計画・行政		公共・公益事業				農 林 ・ 水 産				鉱工業		エ ネ ル ギ ー	商業・観光		人的資源		保 健 医 療	社 会 福 祉	そ の 他	経 費 累 計 (千円)	
		開 発 計 画	行 政	公 益 事 業	運 輸 交 通	社 会 基 盤	通 信 ・ 放 送	農 業	畜 産	林 業	水 産	鉱 業	工 業		商 業 ・ 貿 易	観 光	人 的 資 源	科 学 ・ 文 化					
研 修 員																							
専 門 家	5												5										70,482
調 査 団																							
協 力 隊																							
機 材 供 与																							3,145
そ の 他																							1,191
合 計	5												5										74,818

2. 事業別実績

〔一般の技術協力〕

専門家派遣事業

分野	合計 人数	計画・行政		公共・公益事業				農林・水産				鉱工業		エネルギー	商業・観光		人的資源		保健医療	社会福祉	その他	経費 (千円)
		開発計画	行政	公益事業	運輸交通	社会基盤	通信・放送	農業	畜産	林業	水産	鉱業	工業		商業・貿易	観光	人的資源	科学・文化				
62年度	3											3										8,197
63 "	1											1										20,114
元 "																						19,764
2 "	1											1										15,992
3 "																						9,589
合計	5											5										73,627

CCOP/SOPAC

C E P I S

1. 総括実績

(1) 形態別・年度別

C E P I S	経 費 及 び 人 数 形 態	27~60		61		62		63		元		2		3		累 計	
		経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)
	研 修 員																
	専 門 家					9,460	1	10,245		11,465		11,914		6,603		49,687	1
	調 査 団																
	協 力 隊																
	機 材 供 与					3,713		3,971		1,549		402				9,635	
	そ の 他					208		283								491	
	合 計					13,381	1	14,499		13,014		12,316		6,603		59,813	1

(2) 形態別・分野別

形 態	分 野	人 数 累 計 (人)	計画・行政		公共・公益事業				農林・水産				鉱工業		エ ネ ル ギ ー	商業・観光		人的資源		保 健 医 療	社 会 福 祉	そ の 他	経 費 累 計 (千円)	
			開 発 計 画	行 政	公 益 事 業	運 輸 交 通	社 会 基 盤	通 信 ・ 放 送	農 業	畜 産	林 業	水 産	鉱 業	工 業		商 業 ・ 貿 易	観 光	人 的 資 源	科 学 ・ 文 化					
	研 修 員																							
	専 門 家	1		1																				49,687
	調 査 団																							
	協 力 隊																							
	機 材 供 与																							9,635
	そ の 他																							491
	合 計	1		1																				59,813

2. 事業別実績

(一般の技術協力)

専門家派遣事業

分野	合計 人数	計画・行政		公共・公益事業				農林・水産				鉱工業		エネルギー	商業・観光		人的資源		保健 医療	社会 福祉	そ の 他	経費 (千円)
		開発 計画	行政	公益 事業	運 輸 交 通	社 会 基 盤	通 信 ・ 放 送	農 業	畜 産	林 業	水 産	鉱 業	工 業		商 業 ・ 貿 易	観 光	人 的 資 源	科 学 ・ 文 化				
62年度	1		1																			13,173
63 "																						14,216
元 "																						13,014
2 "																						12,316
3 "																						6,603
合計	1		1																			59,322

CEPIS

C I M M Y T

1. 総括実績

(1) 形態別・年度別

形態	年度 及び 人数	27~60		61		62		63		元		2		3		累 計			
		経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)		
研 修 員																			
専 門 家		33,857	2														33,857	2	
調 査 団																			
協 力 隊																			
機 材 供 与		4,560																4,560	
そ の 他		609																609	
合 計		39,026	2															39,026	2

(2) 形態別・分野別

形態	分 野 人 数 累 計 (人)	計画・行政		公共・公益事業				農 林 ・ 水 産				鉱工業		エ ネ ル ギ ー	商業・観光		人的資源		保 健 医 療	社 会 福 祉	そ の 他	経 費 累 計 (千円)		
		開 発 計 画	行 政	公 益 事 業	運 輸 交 通	社 会 基 盤	通 信 ・ 放 送	農 業	畜 産	林 業	水 産	鉱 業	工 業		商 業 ・ 貿 易	観 光	人 的 資 源	科 学 ・ 文 化						
研 修 員																								
専 門 家	2							2																33,857
調 査 団																								
協 力 隊																								
機 材 供 与																								4,560
そ の 他																								609
合 計	2							2																39,026

2. 事業別実績

〔一般の技術協力〕

専門家派遣事業

分野	合計 人数	計画・行政		公共・公益事業				農林・水産				鉱工業		エ ネ ル ギ ー	商業・観光		人的資源		保 健 医 療	社 会 福 祉	そ の 他	経 費 (千円)
		開 発 計 画	行 政	公 益 事 業	運 輸 交 通	社 会 基 盤	通 信 ・ 放 送	農 業	畜 産	林 業	水 産	鉱 業	工 業		商 業 ・ 貿 易	観 光	人 的 資 源	科 学 ・ 文 化				
56年度																						84
57 "	2							2														18,582
58 "																						17,742
59 "																						2,009
合計	2							2														38,417

C
I
M
Y
T

C I P

1. 総括実績

(1) 形態別・年度別

C I P 形態	年度 及び 人数	27~60		61		62		63		元		2		3		累 計	
		経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)
研 修 員				2,026	1											2,026	1
専 門 家		54,186	2	21,963		11,073		2,707				2,466	1	4,532		96,927	3
調 査 団																	
協 力 隊																	
機 材 供 与		10,719		3,337		3,475								2,224		19,755	
そ の 他		307		331												638	
合 計		65,212	2	27,657	1	14,548		2,707				2,466	1	6,756		119,346	4

(2) 形態別・分野別

形 態	分 野	人 数 累 計 (人)	計 画 ・ 行 政		公 共 ・ 公 益 事 業				農 林 ・ 水 産				鉱 工 業		エ ネ ル ギ ー	商 業 ・ 観 光		人 的 資 源		保 健 医 療	社 会 福 祉	そ の 他	経 費 累 計 (千円)		
			開 発 計 画	行 政	公 益 事 業	運 輸 交 通	社 会 基 盤	通 信 放 送	農 業	畜 産	林 業	水 産	鉱 業	工 業		商 業 ・ 貿 易	観 光	人 的 資 源	科 学 ・ 文 化						
研 修 員		1																						2,026	
専 門 家		3																							96,927
調 査 団																									
協 力 隊																									
機 材 供 与																									19,755
そ の 他																									638
合 計		4																							119,346

2. 事業別実績

〔一般の技術協力〕

研修員受入事業

分野	合計 人数	計画・行政		公共・公益事業				農林・水産				鉱工業		エネルギー	商業・観光		人的資源		保健医療	社会福祉	その他	経費 (千円)
		開発計画	行政	公益事業	運輸交通	社会基盤	通信・放送	農業	畜産	林業	水産	鉱業	工業		商業・貿易	観光	人的資源	科学・文化				
61年度	1							1														2,026
合計	1							1														2,026

C
I
P

専門家派遣事業

分野	合計 人数	計画・行政		公共・公益事業				農林・水産				鉱工業		エネルギー	商業・観光		人的資源		保健医療	社会福祉	その他	経費 (千円)
		開発計画	行政	公益事業	運輸交通	社会基盤	通信・放送	農業	畜産	林業	水産	鉱業	工業		商業・貿易	観光	人的資源	科学・文化				
58年度	1							1														7,165
59 "	1							1														31,720
60 "																						26,011
61 "																						25,300
62 "																						14,548
63 "																						2,707
元 "																						
2 "	1							1														2,466
3 "																						6,756
合計	3							3														116,682

CIRDAP

1. 総括実績

(1) 形態別・年度別

CIRDAP 形態	27~60		61		62		63		元		2		3		累 計	
	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)
研 修 員																
専 門 家							10,726	1	14,088		15,930		17,521		58,265	1
調 査 団																
協 力 隊																
機 材 供 与							342								342	
そ の 他							283		55		39		39		416	
合 計							11,351	1	14,143		15,969		17,560		59,023	1

(2) 形態別・分野別

形態	分 野 人 数 累 計 (人)	計画・行政		公共・公益事業				農 林 ・ 水 産				鉱工業		エ ネ ル ギ ー	商業・観光		人的資源		保 健 医 療	社 会 福 祉	そ の 他	経 費 累 計 (千円)	
		開 発 計 画	行 政	公 益 事 業	運 輸 交 通	社 会 基 盤	通 信 ・ 放 送	農 業	畜 産	林 業	水 産	鉱 業	工 業		商 業 ・ 貿 易	観 光	人 的 資 源	科 学 ・ 文 化					
研 修 員																							
専 門 家	1	1																					58,265
調 査 団																							
協 力 隊																							
機 材 供 与																							342
そ の 他																							416
合 計	1	1																					59,023

2. 事業別実績

〔一般の技術協力〕

専門家派遣事業

分野	合 計	計画・行政		公共・公益事業				農林・水産				鉱工業		エ ネ ル ギ ー	商業・観光		人的資源		保 健 医 療	社 会 福 祉	そ の 他	経 費 (千円)	
		開 発 計 画	行 政	公 益 事 業	運 輸 交 通	社 会 基 盤	通 信 ・ 放 送	農 業	畜 産	林 業	水 産	鉱 業	工 業		商 業 ・ 貿 易	観 光	人 的 資 源	科 学 ・ 文 化					
63年度	1	1																				11,068	
元 "																							14,088
2 "																							15,930
3 "																							17,521
合 計	1	1																					58,607

C
I
R
D
A
P

C P

1. 給付実績

(1) 形態別・年度別

C P 形態	年度 経費及び人数	27~60		61		62		63		元		2		3		累 計	
		経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)
研 修 員																	
専 門 家	28,400	1														28,400	1
調 査 団																	
協 力 隊																	
機 材 供 与	2,465		14													2,479	
そ の 他	279															279	
合 計	31,144	1	14													31,158	1

(2) 形態別・分野別

形態	分 野 人数 累 計 (人)	計画・行政		公共・公益事業				農林・水産				鉱工業		商業・観光		人的資源		保健 医療	社会 福祉	そ の 他	経 費 累 計 (千円)
		開 発 計 画	行 政	公 益 事 業	運 輸 交 通	社 会 基 盤	通 信 ・ 放 送	農 業	畜 産	林 業	水 産	鉱 業	工 業	エ ネ ル ギ ー	商 業 ・ 貿 易	観 光	人 的 資 源				
研 修 員																					
専 門 家	1	1																			28,400
調 査 団																					
協 力 隊																					
機 材 供 与																					2,479
そ の 他																					279
合 計	1	1																			31,158

2. 事業別実績

[一般の技術協力]

専門家派遣事業

分野	合 計 人 数	計画・行政		公共・公益事業				農林・水産				鉱工業		エ ネ ル ギ ー	商業・観光		人的資源		保 健 医 療	社 会 福 祉	そ の 他	経 費 (千円)
		開 発 計 画	行 政	公 益 事 業	運 輸 交 通	社 会 基 盤	通 信 ・ 放 送	農 業	畜 産	林 業	水 産	鉱 業	工 業		商 業 ・ 貿 易	観 光	人 的 資 源	科 学 ・ 文 化				
54年度	1	1																				10,319
55 "																						10,318
56 "																						10,228
57 "																						
58 "																						
59 "																						
60 "																						
61 "																						14
合 計	1	1																				30,879

C
P

C P S C

1. 総括実績

(1) 形態別・年度別

C P S C 形態	年度 及び 人数	27~60		61		62		63		元		2		3		累 計	
		経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)
研 修 員																	
専 門 家		94,192	16	5,944	1	3,518	2	72				12,570	1	8,329	1	124,625	21
調 査 団																	
協 力 隊																	
機 材 供 与		5,323				34						555				5,912	
そ の 他		2,601		331		417										3,349	
合 計		102,116	16	6,275	1	3,969	2	72				13,125	1	8,329	1	133,886	21

(2) 形態別・分野別

形態	分 野 人 数 累 計 (人)	計画・行政		公共・公益事業				農 林 ・ 水 産				鉱工業		エ ン ー ル ギ ー		商 業 ・ 観 光		人 的 資 源		保 健 医 療	社 会 福 祉	そ の 他	経 費 累 計 (千円)	
		開 発 計 画	行 政	公 益 事 業	運 輸 交 通	社 会 基 盤	通 信 ・ 放 送	農 業	畜 産	林 業	水 産	鉱 業	工 業	商 業 ・ 貿 易	観 光	人 的 資 源	科 学 ・ 文 化							
研 修 員																								
専 門 家	21																		20			1		124,625
調 査 団																								
協 力 隊																								
機 材 供 与																								5,912
そ の 他																								3,349
合 計	21																		20			1		133,886